

2021年11月12日～11日

世論調査（共同、日経）、衆参憲法審査会委員名簿・憲法めぐる動き、野党・政局、軍拡

10万円給付「適切」は19% 共同通信調査、内閣支持60%

2021/11/11 21:50 (JST)11/11 23:34 (JST)updated 共同通信社

世論調査の主な結果 ※合計は100%にならない	内閣支持率	支持	60.5%
		不支持	23.0%
	新型コロナへの政府対応	評価する	58.3%
		評価しない	38.1%
	新型コロナ「第6波」への不安	感じる	80.7%
		感じない	19.1%
	「Go To トラベル」再開	賛成	51.1%
		反対	45.1%
	18歳以下への10万円相当の給付	適切だ	19.3%
		一律に給付するべきだ	24.0%
		所得制限を引き下げるべきだ	34.7%
		給付するべきではない	19.8%

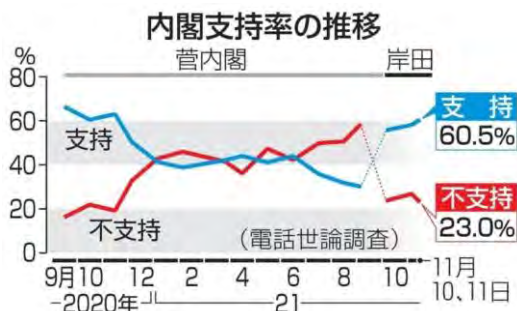
世論調査の主な結果

共同通信社が第2次岸田内閣の発足を受け10、11両日実施した全国緊急電話世論調査で、新型コロナウイルス経済対策として18歳以下へ10万円相当を給付する政府方針について「適切だ」と答えた人は19.3%にとどまった。「一律給付すべきだ」は24.0%、「年収960万円の所得制限の引き下げ」が34.7%、「給付すべきでない」は19.8%だった。

内閣支持率は60.5%で、今月1、2両日の前回調査に比べ2.4ポイント増加した。

観光支援事業「Go To トラベル」の再開については賛成が51.1%、反対が45.1%と割れた。

有効回答数は固定520人、携帯520人。



内閣支持率の推移

18歳以下給付「不適切」67% 内閣支持率61%横ばい、本社世論調査

日経新聞 2021年11月11日 23:00 [有料会員限定]

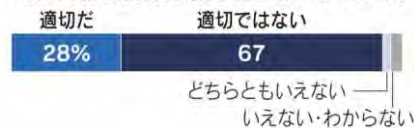


日本経済新聞社とテレビ東京は第2次岸田内閣の発足を受けて

10、11両日に緊急世論調査を実施した。内閣支持率は61%で、10月上旬の前回調査の59%からほぼ横ばいだった。内閣を「支持しない」と答えた割合は27%だった。

18歳以下への10万円相当給付を巡っては消費喚起策として「適切ではない」との回答が67%、「適切だ」が28%だった。

10万円相当給付は消費喚起策として適切か



優先的に処理してほしい政策の1位は「景気回復」の41%、2位は「年金・医療・介護」の39%だった。「新型コロナウイルス対策」は36%の3位で、選択肢に加えた2020年9月以降で初めてトップにならなかった。

政党支持率は自民党が44%で7ポイント低くなった。立憲民主党は9%とほぼ横ばい、日本維新の会は13%と10ポイント上昇した。支持政党がない無党派層は20%で7ポイント下がった。調査は日経リサーチが全国の18歳以上の男女に携帯電話も含めた乱数番号（RDD方式）による電話で852件の回答を得た。回答率は44.2%。

立民代表にふさわしい人「わからず」4割 本社世論調査 共産との選挙協力「やめるべき」56%

2021年11月12日 9:00

日本経済新聞社が10、11両日に実施した世論調査で、立憲民主党の新代表にふさわしい人を聞いたところ「いえない・わからない」が43%を占めた。立民と共産党の選挙協力に関しては「やめるべきだ」が56%で「続けるべきだ」の25%を上回った。

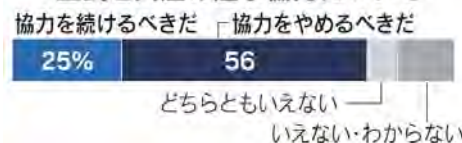
新代表にふさわしい人（上位5人）		
	全体	立民支持層
1位	蓮舫（14%）	長妻昭（24%）
2位	長妻昭（11）	蓮舫（18）
3位	岡田克也（7）	玄葉光一郎（10）
4位	小川淳也（6）	小川淳也（7）
5位	玄葉光一郎（4）	江田憲司（6）
	いえない・わからない（43）	いえない・わからない（19）

（注）敬称略。立民支持層の数字はサンプルが少ないため参考値

支持政党別にみると立民支持層でも共産党との協力を「やめるべきだ」が6割弱で「続けるべきだ」の4割弱を上回った。支持政党がない「無党派層」は「やめるべきだ」が41%で「続けるべきだ」が20%だった。

世代別にみると「やめるべきだ」は18～39歳が40%、40～50歳代と60歳以上はそれぞれ60%、63%で年齢が上がるほど協力に否定的だった。

立民と共産の選挙協力について



立民は先の衆院選で共産党などと 7 割の小選挙区の候補を一本化した。政権交代した場合、共産党が「限定的な閣外協力」をするとも合意した。

立民の獲得議席は 96 にとどまり、公示前から 14 減った。政権批判票をまとめて小選挙区の議席を増やしたものの、比例代表で減らした。

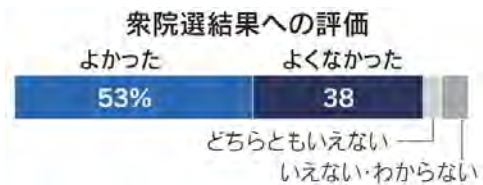
連合が共産党との協力に反発したことなどが響いたとみられる。枝野幸男代表が辞意を表明し、代表選を実施する。

党内は共産党との協力について小選挙区で接戦に持ち込んだとの評価がある一方、支持層が離れるとの懸念も少なくない。代表選の争点の一つとなる。

新代表に誰がふさわしいかを 10 人の名前を挙げて聞いたところ、トップは蓮舫氏 (14%) で、長妻昭氏 (11%)、岡田克也氏 (7%) と続いた。

いずれも民主党政権で閣僚を務めた。出馬に意欲を示す小川淳也氏は 6% だった。「いえない・わからない」の多さは本命不在の状況を映す。

立民支持層に限ると上位から長妻氏、蓮舫氏、玄葉光一郎氏、小川氏という順番だった。無党派層は蓮舫氏が首位だ。



自民党が単独で絶対安定多数 (261 議席) を維持した衆院選の結果には「よかった」が 53% で「よくなかった」の 38% よりも 15 ポイント高かった。

政党支持率は日本維新の会が 10 月の調査から 10 ポイント上昇の 13% となった。立民の 9% を抜いて野党のトップとなった。

支持率を追う 日経世論調査アーカイブ 2017 年 03 月 27 日 公開 2021 年 11 月 12 日 更新

あなたは岸田内閣を支持しますか、しませんか。

内閣支持率に関する回答の合計

- 支持する 61 %
- 支持しない 27
- いえない・わからない 12

政党支持率

支持または好意を持っている政党

- 自民党 44 %
- 立憲民主党 9
- 国民民主党 2
- 公明党 5
- 日本共産党 2
- れいわ新選組 1
- 日本維新の会 13
- 支持(好意)政党なし 20
- いえない・わからない 3

首相に処理して欲しい政策課題

岸田首相に優先的に処理してほしい政策課題は何ですか。次の 12 個の中からいくつでもお答え下さい。

新型コロナウイルス対策 36%

景気回復 41

財政再建 25

行政・規制改革 9

年金・医療・介護 39

子育て・少子化対策 30

防災 13

外交・安全保障 24

憲法改正 10

地域活性化 18

社会のデジタル化 12

脱炭素に向けたエネルギー政策 18

その他 1

いえない・わからない 4

コロナウイルスへの政府の対応

新型コロナウイルスについて、あなたは日本政府のこれまでの取り組みを評価しますか、しませんか。

評価する 59

評価しない 35

子どもへの 10 万円給付

自民党と公明党は親の所得を条件に、18 歳以下の子どもに 10 万円相当の給付を実施すると合意しました。あなたはこれが消費を喚起する政策として適切だと思いますか、思いませんか。

消費喚起の政策として適切だ 28 %

消費喚起の政策として適切ではない 67

内閣・執行部の顔ぶれの評価

あなたは第 2 次岸田内閣や自民党執行部の顔ぶれを評価しますか、しませんか。

評価する 39

評価しない 35

いえない・わからない 18

衆院選での自民党の議席数

衆院選で自民党は 261 議席を確保し、単独で絶対安定多数と呼ばれる議席を維持しました。あなたはこの結果をどう思いますか。

よかった 53 %

よくなかった 38

立憲と共産の選挙協力

あなたは立憲民主党が今後も共産党との選挙協力を続けるべきだと思いますか、やめるべきだと思いますか。

協力を続けるべきだ 25 %

協力をやめるべきだ 56

いえない・わからない 13

衆院選で投票したか

あなたは今回の衆院選の投票に行きましたか。

投票に行った 81 %

投票に行っていない 17

立憲民主党代表について

立憲民主党の代表選で、誰が選ばれるのがふさわしいと思いますか。次の 10 人から 1 人だけお答え下さい。

長妻昭 11 %

蓮舫 14

岡田克也 7
 小川淳也 6
 玄葉光一郎 4
 ...
 いえない・わからない 43

憲法改正議論
 あなたは岸田政権下で各党が国会で憲法改正の具体的な議論をすべきだと思いますか、思いませんか。

議論すべきだ 68 %
 議論する必要はない 24

2021 年 11 月 回答者数 852 人

衆議院 HP21111216 時閲覧
第 206 回国会（特別会）（令和 3 年 11 月 10 日～ ）
衆議院憲法審査会委員名簿
 憲法審査会 委員名簿 令和 3 年 11 月 11 日現在

役職	氏名	ふりがな	会派
会長	森 英介君	もり えいすけ	自民
幹事	伊東 良孝君	いとう よしたか	自民
幹事	岩屋 毅君	いわや たけし	自民
幹事	江渡 聡徳君	えと あきのり	自民
幹事	齋藤 健君	さいとう けん	自民
幹事	新藤 義孝君	しんどう よしたか	自民
幹事	中川 正春君	なかかわ まさはる	立民
幹事	谷田川 元君	やたがわ はじめ	立民
幹事	馬場 伸幸君	ばば のぶゆき	維新
幹事	北側 一雄君	きたがわ かずお	公明
委員	秋葉 賢也君	あきば けんや	自民
委員	井野 俊郎君	いの としろう	自民
委員	井上 貴博君	いのうえ たかひろ	自民
委員	石破 茂君	いしば しげる	自民
委員	石原 宏高君	いしはら ひろたか	自民
委員	稲田 朋美君	いなだ ともみ	自民
委員	大串 正樹君	おおぐし まさき	自民
委員	門山 宏哲君	かどやま ひろあき	自民
委員	後藤田 正純君	ごとうだ まさずみ	自民
委員	柴山 昌彦君	しばやま まさひこ	自民
委員	鈴木 淳司君	すずき じゅんじ	自民
委員	鈴木 憲和君	すずき のりかず	自民
委員	武井 俊輔君	たけい しゅんすけ	自民
委員	中谷 真一君	なかたに しんいち	自民
委員	船田 元君	ふなだ はじめ	自民
委員	三谷 英弘君	みたに ひでひろ	自民
委員	三ッ林 裕巳	みつばやし ひ	自民

	君	ろみ	
委員	御法川 信英君	みのりかわ のぶひで	自民
委員	盛山 正仁君	もりやま まさひと	自民
委員	八木 哲也君	やぎ てつや	自民
委員	山下 貴司君	やました たかし	自民
委員	山田 賢司君	やまだ けんじ	自民
委員	荒井 優君	あらい ゆたか	立民
委員	大串 博志君	おおぐし ひろし	立民
委員	奥野 総一郎君	おくの そういちろう	立民
委員	近藤 昭一君	こんどう しょういち	立民
委員	長妻 昭君	ながつま あきら	立民
委員	道下 大樹君	みちした だいき	立民
委員	吉田 はるみ君	よしだ はるみ	立民
委員	米山 隆一君	よねやま りゅういち	立民
委員	渡辺 創君	わたなべ そう	立民
委員	足立 康史君	あだち やすし	維新
委員	小野 泰輔君	おの たいすけ	維新
委員	藤田 文武君	ふじた ふみたけ	維新
委員	日下 正喜君	くさか まさき	公明
委員	國重 徹君	くにしげ とおる	公明
委員	吉田 宣弘君	よしだ のぶひろ	公明
委員	玉木 雄一郎君	たまき ゆういちろう	国民
委員	赤嶺 政賢君	あかみね せいけん	共産
委員	北神 圭朗君	きたがみ けいろう	有志

参議院 HP21111216 時閲覧
第 206 回国会（特別会）（令和 3 年 11 月 10 日～ ）
参議院憲法審査会委員名簿
 ※11 月 12 日 12 時 45 分から開催される参議院憲法審査会で会長代理の選任などが行われたが未反映（引用者注）

役職	氏名	会派名（略称）	
会長	中川 雅治	（自民）	
幹事	石井 準一	（自民）	
幹事	西田 昌司	（自民）	
幹事	藤末 健三	（自民）	
幹事	白 眞勲	（立憲）	
幹事	西田 実仁	（公明）	
幹事	矢田 わか子	（民主）	
幹事	片山 虎之助	（維新）	
幹事	山添 拓	（共産）	

	赤池 誠章	(自民)	
	有村 治子	(自民)	
	石井 正弘	(自民)	
	磯崎 仁彦	(自民)	< 正 字 >
	衛藤 晟一	(自民)	
	岡田 広	(自民)	
	片山 さつき	(自民)	
	古賀 友一郎	(自民)	
	上月 良祐	(自民)	
	佐藤 正久	(自民)	
	中曽根 弘文	(自民)	
	古川 俊治	(自民)	
	堀井 巖	(自民)	
	舞立 昇治	(自民)	
	山下 雄平	(自民)	
	山田 宏	(自民)	
	山谷 えり子	(自民)	
	有田 芳生	(立憲)	
	打越 さく良	(立憲)	
	小沢 雅仁	(立憲)	
	熊谷 裕人	(立憲)	
	小西 洋之	(立憲)	
	杉尾 秀哉	(立憲)	
	羽田 次郎	(立憲)	
	福島 みずほ	(立憲)	
	伊藤 孝江	(公明)	
	平木 大作	(公明)	
	矢倉 克夫	(公明)	
	安江 伸夫	(公明)	
	足立 信也	(民主)	
	浜野 喜史	(民主)	
	浅田 均	(維新)	
	東 徹	(維新)	
	吉良 よし子	(共産)	
	山下 芳生	(共産)	
	渡辺 喜美	(みん)	

共産・志位氏、維新と国民の改憲共闘「危険な道」

産経新聞 2021/11/11 17:23

共産党の志位和夫委員長は11日の記者会見で、先の衆院選で議席を伸ばした日本維新の会と国民民主党との連携強化に警戒感を示した。「(両党が) 憲法改定の具体化の推進で合意したことは非常に重視している。大変危険な道を進みつつあるとみている」と述べた。

しんぶん赤旗 2021 年 11 月 12 日(金)

国民民主党 危険な道に進みつつある 志位委員長が指摘

日本共産党の志位和夫委員長は11日、国会内での記者会見で、前日の党国会議員団総会で述べた政党の政治的立場にかかわって、国民民主党はどの位置にあるかと問われて、「国民民主党は、昨日述べた3分類『与党勢力』『与党の補完勢力』『共闘勢力』のどこにも分類できない。だから言及しなかった」と述べました。

そのうえで、日本維新の会と国民民主党との間で、憲法改定の具体化の推進で合意したことについて、「非常に重視している。たいへん危険な道に進みつつあるとみている」と述べるとともに、日本共産党は、憲法改定の動きに反対を貫くと表明しました。

首相、改憲へアクセル 問われる実行力

産経新聞 2021/11/11 20:15 千田 恒弥

岸田文雄首相(自民党総裁)が憲法改正に向けてアクセルを踏み込んでいる。護憲、ハト派のイメージが強い宏池会(岸田派)を率いる首相は改憲には慎重だったが、近年は意欲を高めている。先の衆院選で改憲勢力は憲法改正の国会発議に必要な3分の2(310議席)以上を確保し、世論も追い風となってきた。改憲に向けた条件が整いつつある中、首相の実行力が問われそうだ。首相は10日の記者会見で「国会の議論と国民の憲法改正に対する理解は車の両輪だ。両方がそろわないと憲法改正は実現しない」と訴え、議論を進めるために自民の体制強化を図る方針を明らかにした。「党総裁として党改革と憲法改正が重要」とも語り、改憲に強い意欲を示した。

首相は先の総裁選で、総裁を除く役員任期を「1期1年、連続3期まで」とする党改革を掲げて立候補を表明した。党改革と改憲を並べて重要性を強調したところに改憲に対する首相の強い思いがにじむ。首相側近は「総裁任期中の3年で憲法改正を成し遂げるという不退転の決意の表れだ」と明かす。

手始めとして首相は人事に着手した。過去にも衆院憲法審査会長を務め、党憲法改正推進本部長も歴任した森英介元法相を再び憲法審査会長に起用した。森氏は憲法をめぐる与野党の立場や駆け引きを熟知しており、停滞する議論を前に進めるためには欠かせないと判断したためだ。

国民的な理解を深めるため、政調会長時代に自らが実践した膝詰めでの全国行脚なども模索する。

「丁寧で寛容な政治」を打ち出す首相が就任したことで、改憲に向けた党内の期待も高まる。自民中堅は「強いリーダーシップを発揮する安倍晋三元首相では通らなかったことでも、岸田首相ならスッと通るかもしれない」と話す。

今回の衆院選で自民、公明党、日本維新の会、国民民主党の4党の改憲勢力は公示前の324議席から345議席へと拡大し、改

憲への機運は高まるがハードルは高い。公明は性急な改憲議論に慎重な姿勢を崩しておらず、議論を前進させ改憲に歩を進めたい。維新、国民との温度差は大きい。

党内の一部や保守層には首相の本気度を疑う声も根強くある。首相は自らを鼓舞するように周囲にこう語った。「結果を出さなきゃ、政治じゃねえ」

(千田恒弥)

しんぶん赤旗 2021 年 11 月 12 日(金)

首相先頭に 改憲大合唱 総裁任期中の発議狙う

先の総選挙で、憲法改悪を推進する自民・公明両党と日本維新の会が改憲発議に必要な 3 分の 2 の議席を得たことをうけ、改憲勢力の動きが活発化しています。岸田文雄首相をはじめ、改憲に前のめりな発言が総選挙直後から止まりません。

岸田首相は 10 日の記者会見で、「党是である憲法改正を進めるため、党内の体制を強化するとともに、国民的議論のさらなる喚起と国会における精力的な議論を進めるよう指示した」と表明しました。「国会での発議のために国会の議論を進めていく」とも述べ、改憲への強い執念を示しました。

先の衆院選では自民、公明両党と、日本維新の会などの改憲勢力が合わせて定数の 3 分の 2 を超えました。岸田首相は、今回の衆院選の結果もふまえ、改憲に向けた党内体制の強化などについて、「党内の憲法改正に從來から熱心に取り組んできたメンバーと話し合っている」などと述べました。記者から維新などとの協力について問われ、「政党の枠組みでどうこうというのではなくて、結果を得るためにどうするべきなのか、しっかり検討し、努力をしていきたい」などと答え、総裁任期中の憲法発議を目指す考えをあらためて強調しました。

細田衆院議長 職権逸脱 茂木幹事長、憲法審開催求める

細田博之衆院議長は 10 日、国会内での就任記者会見で、衆院で改憲勢力が 3 分の 2 超の議席を占めたことについて、「率直な意見交換をし、議論が前向きに進むことが必要だ」と述べました。公正・中立であるべき議長が“改憲議論を前向きに進めてほしい”と呼びかけたことは、議長の職権を逸脱するものです。

岸田首相は「党是である憲法改正を進めるため、国会における精力的な議論を進める」とくり返し表明しており、細田氏の発言はこれに呼応するものです。細田氏は安倍政権のもとで自民党の憲法改正推進本部長を務め、「9 条への自衛隊の明記」「緊急事態条項創設」などの自民党改憲案をまとめた中心人物で、この間は衆院の憲法審査会長を務めていました。

同日、自民党の茂木敏充幹事長は改憲について「党内議論から国会での審議に移っていく。衆参の憲法審査会で具体的な議論に入ることが必要だ」と述べ、憲法審査会の開催を求める姿勢を示しました。

総選挙後、加速する憲法改悪推進の動き

1 日 岸田文雄首相「憲法改正を積極的に進めたい」

2 日 維新の会・松井一郎代表が来年の参院選と同日で改憲の国民投票を実施すべきとの考えを示す

4 日 自民・茂木敏充幹事長「維新も含めさまざまな政党と(改憲の)議論を進めたい」

7 日 維新・吉村洋文副代表と国民民主党の玉木雄一郎代表が

フジテレビ番組で憲法審査会の開催をそろって主張

9 日 自民・茂木、維新・馬場伸幸の両幹事長が会談。馬場氏が憲法審査会の定例会開催を求め、茂木氏が臨時国会で前に進めると応じる。維新と国民が幹事長・国対委員長会談を開き、憲法議論の活性化へ連携していくことで一致

10 日 岸田首相「憲法改正を進めるため、党内の体制を強化するとともに、国民的議論のさらなる喚起と国会における精力的な議論を進めるよう指示した」「国会での発議のために国会の議論を進めていかなければならない」

細田博之衆院議長「国民世論もかなりの方が議論を望んでいる」「率直な意見交換をして前向きに進むことが必要」

茂木幹事長「党内議論から、主戦場が国会での審議に移っていく」「(衆参の憲法審査会で)具体的な議論に入ることが必要」

11 日 安倍晋三元首相「憲法改正は立党以来の党是。この議論の先頭に、清和会は立とう」(清和会会長就任あいさつで)

安倍氏、最大派閥領袖に 「改憲議論、先頭に立つ」—自民

時事通信 2021 年 11 月 11 日 19 時 06 分



自民党細田派の会長を退いた細田博之氏(左)とグータッチする安倍晋三新会長＝11 日午前、東京・永田町の同党本部



自民党細田派は 11 日の総会で、安倍晋三元首相の復帰と会長就任を決め、同派は「安倍派」に衣替えした。安倍氏はあいさつで、宿願の憲法改正に触れ「立党以来の党是だ。議論の先頭に立とう」と呼び掛けた。その上で「党内最大の政策集団として責任を果たしていく決意だ」と語った。

総会では、西村康稔事務総長が安倍氏の会長就任を諮り、満場の拍手で承認された。同派事務所によると 93 人の所属議員のうち 85 人が出席した。

安倍氏は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた経済対策について「真水(直接の財政支出)ベースで 30 兆円を超える予算編成を行う必要がある」と指摘。北朝鮮のミサイル発射や中国の軍拡に触れ「国民の命と生活を守り抜くために外交・安全保障政策を深化させる責任がある」と訴えた。総会後、記者団に「岸田政権を支える背骨でありたい」と述べた。

安倍氏「岸田政権支える」 改憲議論進展に期待

2021/11/11 18:09 (JST)共同通信社



細田派の総会で、細田博之衆院議長(左)とグ

一タッチを交わす安倍元首相＝11 日午前、東京・永田町の自民党本部

自民党安倍派の会長に就任した安倍晋三元首相は 11 日、党最大派閥として岸田政権を支援していく考えを示した。今後の派閥運営に関し「最大の政策グループだから、当然、岸田政権をしっかり支える背骨でありたい」と記者団に述べた。党是の憲法改正を巡っては、岸田文雄首相も意欲を持っていると言及。「安倍派が改憲の国民的な議論を進める原動力となりたい」と語り、改憲論議の進展に期待を示した。

安倍派内の人材について「将来の首相候補が登場している。党や政府のさまざまな場で活躍し、能力を国民に示してほしい」とした。具体名は挙げなかった。

最大派閥「安倍派」発足 「改憲議論の先頭に」 森友・桜の説明はどこに？

東京新聞 2021 年 11 月 11 日 22 時 10 分



「桜を見る会」で招待客と記念撮影する安倍晋三元首相＝2019 年 4 月

自民党細田派は 11 日、所属議員による総会を党本部で開き、衆院議長に就いた細田博之氏の後任の会長に安倍晋三元首相の就任を決定。「安倍派」に衣替えした。安倍氏は森友学園や「桜を見る会」を巡る問題について、国民が納得できる説明を避けたまま、岸田政権を支える最大派閥のトップとなり、これまで以上に強い影響力を発揮することになりそうだ。

安倍氏は総会で、日本維新の会や国民民主党が衆院選で議席を増やしたことを受け「両党は改憲に前向きだ。議論の先頭に安倍派が立とう」と、国会での改憲論議を加速させることに意欲を見せた。総会後には、記者団に「岸田政権をしっかり支える背骨でありたい」と強調した。

安倍氏は昨年 9 月、持病の悪化を理由に首相を退任した後も、月刊誌で将来の首相候補 4 人を名指しするなど一定の存在感を示してきた。今年 9 月の自民党総裁選では、高市早苗氏を全面支援。議員票で 2 位に食い込んだ高市氏は、党四役の政調会長に就任した。

高市氏のもとで作られた自民党の衆院選公約には、敵基地攻撃能力の保有検討や、防衛費の国内総生産（GDP）比 2% への倍増検討といった「安倍カラー」のにじむ安保政策も入った。岸田政権になって高市氏の後ろ盾である安倍氏の影響力は顕在化し始めた。

一方で、首相退任後は森友問題に関して安倍氏本人が話す機会はほとんどなかった。岸田文雄首相も、公文書改ざん問題に関する再調査に消極的な考えを示している。「桜を見る会」前日の夕食会費用を巡る問題では、昨年 12 月に衆参両院の議院運営委員会で首相当時の虚偽答弁を陳謝した。だが公職選挙法違反疑惑に対する自らの責任は否定した。

安倍氏は衆院選で 10 回目の当選を果たした。それでも、得票

数は前回と比べて 2 万票以上減った。長崎 1 区に擁立した元秘書は落選するなど、国民から厳しい視線も注がれている。（木谷孝洋）

安倍元首相 自民の出身派閥に復帰 「安倍派」会長に就任 NHK2021 年 11 月 11 日 16 時 36 分



自民党の安倍元総理大臣は 11 日、出身派閥におよそ 9 年ぶりに復帰して会長に就任し、党内最大派閥の細田派は「安倍派」となりました。



自民党細田派は、これまで会長を務めてきた細田博之 元幹事長が衆議院議長に就任したのに伴って派閥会長を退くことになり、10 日、派閥幹部が安倍元総理大臣に派閥への復帰と会長就任を要請し安倍氏は受け入れました。

11 日党本部で開かれた派閥の総会では、安倍氏の復帰と会長就任が全会一致で了承され、細田派は「安倍派」となりました。安倍氏は、平成 24 年に 2 回目の自民党総裁に就任したのに伴って、当時の町村派を離脱して、復帰はおよそ 9 年ぶりです。安倍氏は「常に互いが協力し、助け合って自民党を支えてきた。時には激しい議論も交わしてきたが、日本のために働く使命感が貫かれていた。すばらしい伝統をこれからも守り続けていきたい」と述べました。

また憲法改正について「日本維新の会も国民民主党も憲法改正の議論については前向きになった。憲法改正は立党以来の党是でもあり、議論の先頭に立とう」と呼びかけました。



会合のあと安倍氏は、記者団に対し「党内最大の政策グループなので、岸田政権をしっかり支えていく背骨でありたい」と述べました。

「安倍派」これまでの歴史

安倍派の正式名称は「清和政策研究会」で、昭和 54 年に福田赳夫 元総理大臣が立ち上げました。

池田勇人元総理大臣が打ち出した「所得倍増計画」に福田氏が異義を唱えたことが起源となっています。

「清和」は、中国の歴史書にある「政清人和」をもとに清廉な政治は人の心を穏やかにするという意味が込められているということで、党内でも保守的な政策グループとして知られています。昭和 61 年には 2 代目の会長に、安倍元総理大臣の父親の安倍晋太郎 元外務大臣が就任しその後、三塚博 元大蔵大臣、森喜朗 元総理大臣、小泉純一郎 元総理大臣、町村信孝 元衆議院議長らが会長を務めました。

これまでに、森氏、小泉氏、安倍氏、そして福田康夫氏の4人の総理大臣を輩出しています。

自民 各派閥の勢力は

自民党内の7つの派閥は、先の衆議院選挙に伴って、所属議員が引退したり、落選したりしたため、選挙直後はいずれも人数が減りましたが、それぞれ初当選の議員を取り込むなどしてメンバーが新しくなりました。

各派閥の勢力は、11日の時点で、

▽安倍派が選挙前から2人減って93人。引き続き、党内最大派閥となります。

次いで、

▽麻生派が1人増えて53人、

▽竹下派が2人減って51人、

▽二階派が3人減って44人、

▽岸田派が4人減って42人、

▽石破派が3人減って12人、

▽石原派が3人減って7人となっています。

また、

▽谷垣グループはほかの派閥に所属していないメンバーが19人となっています。

各派とも、さらなる勢力の拡大に向けて、無派閥の議員らに入会を働きかけることにしています。

安倍派が発足 憲法改正「議論の先頭に立とう」

ANN2021/11/11 19:55

自民党の細田派は総会を開き、新会長に安倍元総理大臣が就任することを全会一致で決めました。最大派閥「安倍派」が正式に発足しました。

自民、安倍派・安倍晋三会長：「世界の真ん中で輝く日本を次の世代に引き渡していくために、党内最大の政策集団として皆さんとともにその責任を果たしていく」

会長を務めていた細田元官房長官が衆議院議長に就任したことに伴い、その後任として安倍元総理が会長に就任しました。

安倍元総理は2012年に自民党総裁に就任後、派閥を離脱していましたが、9年ぶりに復帰して会長を務めることになります。

就任にあたって安倍元総理は憲法改正について触れ、「議論の先頭に立とう」と呼び掛けるなど、安倍派が中心となって議論を進めていく考えを強調しました。

一方、先月の衆議院選挙で落選した石原元幹事長は、自身が率いる派閥の会長を辞任する意向を示しました。

自民、石原派・石原伸晃会長：「バッジを今なくしましたので、石原派はですね、きょうをもって幕を下ろさせて頂きたいと思います」

細田派あらため安倍派発足「誇りある日本を」 石原派は会長辞任

FNN2021年11月12日 金曜 午前0:10

自民党最大派閥の細田派は11日、派閥の新しい会長に安倍元首相が就任し、「安倍派」が発足した。

細田派は11日の会合で、衆議院議長に就任した細田会長が退任し、後任の会長に安倍元首相が就任することが決まった。

自民党・安倍派新会長 安倍元首相「次の世代、また先の世代に、誇りある日本を引き継いでいくために、皆さまとともに力を尽くしていきたいと決意しているところであります」

安倍派は1979年に福田赳夫元首相が立ち上げた派閥で、安倍氏の父・晋太郎氏が会長を務めたこともある。

これまでに、森氏、小泉氏、安倍氏、福田康夫氏の4人の首相を輩出している。

安倍元首相は会長就任のあいさつで、派閥として「国民の命と幸せな生活を守り抜くため、外交・安全保障政策を深化させる役割を果たす」、「憲法改正は立党以来の党是だ。議論の先頭に立とう」と呼びかけた。

自民党・石原派会長 石原元幹事長「(議員)バッジを今なくしたので、石原派はきょうをもって、幕を下ろさせていただきたいと思います」

一方、石原派の会長を務める石原元幹事長は、衆議院選挙で落選したことを受け、派閥の会長を辞任した。

また、旧竹下派では、茂木幹事長が会合後、「会長になってほしいとの声が出て、会長予定者になった」と述べた。

自民党最大派閥「安倍派」誕生 党内で強い影響力が

ANN2021/11/11 18:10

自民党細田派の会長に11日、安倍元総理が就任して「安倍派」が誕生しました。安倍元総理は党内最大派閥のトップとして強い影響力を持つ事になりそうです。

第2次岸田内閣発足から一夜明けた朝、菅前総理が総理大臣官邸に帰って来たのではなく、岸田総理大臣が直々にお出迎え。

およそ20分間の会談の後、岸田総理がまたも直々にお見送り。相当な気遣いが感じられます。一体、何が話し合われたのか。

菅前総理大臣：「新型コロナウイルスが良くなってきたと、それに対してのお礼と今後とも協力してほしいと。そういうことでした」

岸田派のある議員はこう推測しています。

岸田派中堅議員：「反岸田的な動きを感じ始めたのではないかな。だから『懐柔しておこう』ということでしょう」

総裁選では河野太郎氏を支援し、岸田総理とは「距離がある」とされている菅前総理。

政権運営を安定的に進めていくために関係改善を模索したとの見方も...

岸田総理は敏感に自民党内の力学を見極めているのか。

そんななか、党内最大派閥の「細田派」が11日に安倍派に衣替えしました。

自民党安倍派会長・安倍元総理大臣：「世界の真ん中で輝く日本を次の世代に引き渡していくために、党内最大の政策集団として皆さんとともにその責任を果たしていく」

9年ぶりに派閥に復帰した安倍元総理。悲願の憲法改正に触れ、議論の先頭に立とうと呼び掛けました。

自民党、安倍派会長・安倍元総理大臣：「我々、最大の政策グループですから当然、岸田政権をしっかりと支えていく背骨でありたいと思っています」

第2派閥となった麻生派とともに岸田政権に大きな影響力を持ちそうです。

自民党、麻生派会長・麻生副総裁：「我々は岸田政権のど真ん中できっちり従来通り仕事を果たしていく」

また、竹下会長の死去に伴い会長ポストが空席となっていた「竹下派」は、茂木幹事長が会長に内定、近く「茂木派」に衣替えする見通しとなりました。

一方、会長自ら落選するなど所属議員が 7 人に減った石原派では...

自民党、石原派会長・石原元幹事長：「バッジを今なくしましたので、石原派はですね、きょうをもって幕を下ろさせて頂きたいと思います」

石原派は派閥としてどうするのか、話し合っていくということです。

憲法審、毎週開催を 公明幹部

時事通信 2021 年 11 月 11 日 16 時 32 分



北側一雄氏＝7 月、首相官邸

公明党の北側一雄中央幹事会長は 11 日の記者会見で、憲法改正論議への党のスタンスについて、「しっかり前に進めたい。何があっても毎週（憲法審査会を）1 回やっていきたいと思いますというのがわれわれの立場だ」と語った。議論のテーマとしては、緊急事態下の国会機能維持や地球環境保全を挙げた。

改憲に慎重姿勢を示す立憲民主党や共産党に関しては「（憲法審に）出てこないことが多々あったがそうではなく、政局から離れて静かな環境下で着実に議論しよう」と呼び掛けた。

公明・北側氏「憲法審の毎週開催、ずっと言ってる」

産経新聞 2021/11/11 17:09

公明党の北側一雄副代表は 11 日の記者会見で、岸田文雄首相が表明した憲法改正に向けた自民党内の体制強化に関し「大事なことは議論をしっかり前に進めること。週 1 回の憲法審査会をしっかりと実行していただきたい」と注文した。

北側氏は「憲法審査会を積み重ねていく中で、憲法改正をすべき対象やテーマなど議論がだんだん集約されてくる」と指摘。「（公明）党内の意見集約も回り（議論を）さらに詰めていきたい」と語った。

立憲民主党と共産党がこれまで憲法審での議論にほとんど応じてこなかった経緯を踏まえ「われわれは憲法審査会を毎週やろうとずっと言っている。憲法論議は政局から少し離れ、静かな環境の中で着実に議論しようというのがわれわれの立場だ」とも述べた。

公明 北側憲法調査会長 国会開会中 憲法審 週 1 回開催し議論を

NHK2021 年 11 月 11 日 14 時 28 分



憲法改正をめぐり、公明党の北側憲法調査会長は、緊急事態での国会の機能の維持などについて議論を進める必要があるとして、国会の開会中は、衆参両院の憲法審査会を週に 1 回のペースで開催すべきだという考えを示しました。

公明党の北側憲法調査会長は、記者会見で、衆議院選挙を受けた今後の憲法論議について「公明党は、しっかり前向きに議論させていただきたいという立場だ。緊急事態が起きても国会機能が維持され、国会が役割を果たせるようにしていかなければいけないし、地球環境も世界的に大きな課題で、十分議論に値する」と指摘しました。

そのうえで「衆参両院の憲法審査会は、定例で週 1 回、開くことになっているので、ぜひ実行したい。議論を積み重ねる中で、改正すべき対象は何か、テーマが集約されてくる」と述べ、国会の開会中は、衆参両院の憲法審査会を週に 1 回のペースで開催すべきだという考えを示しました。

また、日本維新の会や国民民主党が、議論の加速化を求めていることについては「与党は当然そのつもりでいる」と述べました。

自民 改憲へ維新接近

読売新聞 2021/11/12 05:00

【読者会員限定】

衆議院 常任委員長や特別委員長など人事決まる

NHK2021 年 11 月 11 日 17 時 19 分 2021 衆院選

衆議院の常任委員長や特別委員長などが決まり、議院運営委員長に自民党の山口俊一氏が、憲法審査会長に自民党の森英介氏が就任しました。

このうち、常任委員長は、

▽内閣委員長に自民党の上野賢一郎氏、

▽総務委員長に公明党の赤羽一嘉氏、

▽法務委員長に自民党の鈴木馨祐氏、

▽外務委員長に自民党の城内実氏、

▽財務金融委員長に自民党の藺浦健太郎氏、

▽文部科学委員長に自民党の義家弘之氏、

▽厚生労働委員長に自民党の橋本岳氏、

▽農林水産委員長に自民党の平口洋氏、

▽経済産業委員長に公明党の古屋範子氏、

▽国土交通委員長に自民党の中根一幸氏、

▽環境委員長に自民党の関芳弘氏、

▽安全保障委員長に自民党の大塚拓氏、

▽国家基本政策委員長に自民党の渡海紀三朗氏、

▽予算委員長に自民党の根本匠氏、

▽決算行政監視委員長に立憲民主党の原口一博氏、

▽議院運営委員長に自民党の山口俊一氏、

▽懲罰委員長に立憲民主党の山井和則氏がそれぞれ就任しました。

また、特別委員長は、

▽災害対策特別委員長に自民党の小里泰弘氏、
 ▽政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長に自民党の浜田靖一氏、
 ▽沖縄及び北方問題に関する特別委員長に立憲民主党の奥野総一郎氏、
 ▽北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に自民党の長島昭久氏、
 ▽消費者問題に関する特別委員長に自民党の松島みどり氏、
 ▽科学技術・イノベーション推進特別委員長に日本維新の会の井上英孝氏、
 ▽東日本大震災復興特別委員長に自民党の伊藤忠彦氏、
 ▽原子力問題調査特別委員長に自民党の赤沢亮正氏、
 ▽地方創生に関する特別委員長に自民党の石田真敏氏がそれぞれ就任しました。

さらに、審査会長は、
 ▽憲法審査会長に自民党の森英介氏、
 ▽情報監視審査会長に自民党の小野寺五典氏、
 ▽政治倫理審査会長に自民党の吉野正芳氏がそれぞれ就任しました。

参議院は8委員長が交代
 一方、参議院では、5つの常任委員会の委員長が交代しました。
 ▽経済産業委員長に立憲民主党の石橋通宏氏、
 ▽国土交通委員長に立憲民主党の斎藤嘉隆氏、
 ▽環境委員長に立憲民主党の徳永エリ氏、
 ▽国家基本政策委員長に国民民主党の会派に所属する上田清司氏、
 ▽行政監視委員長に立憲民主党の吉田忠智氏がそれぞれ就任しました。

また、3つの特別委員会の委員長が交代し、
 ▽災害対策特別委員長に公明党の佐々木さやか氏、
 ▽沖縄及び北方問題に関する特別委員長に国民民主党の榛葉賀津也氏、
 ▽東日本大震災復興特別委員長に立憲民主党の那谷屋正義氏がそれぞれ就任しました。

臨時国会 召集 来月 6 日軸 “10 万円相当給付”など予算案審議へ

NHK2021 年 11 月 12 日 4 時 58 分

政府が来週、新たな経済対策を取りまとめることを受けて、政府・与党は今年度の補正予算案などを審議する臨時国会を来月 6 日を軸に召集し、会期は 2 週間程度とする方向で調整を進めています。



先の衆議院選挙を受けて開かれた特別国会は新しい議長、副議長に続き、第 101 代の総理大臣に岸田総理大臣を選出して 3 日間の会期を終え 12 日、閉会します。
 政府は 18 歳以下を対象とする 10 万円相当の給付などを含む新

たな経済対策を来週 19 日に取りまとめ、必要な財政措置を盛り込んだ今年度の補正予算案を今月中に策定したいとしています。
 そして政府・与党は補正予算案を審議するための臨時国会について、来年度の予算編成などが控えていることも踏まえ来月 6 日を軸に召集し会期は 2 週間程度とする方向で調整を進めています。



立憲民主党は枝野代表の後任を選ぶ代表選挙の投開票を今月 30 日に実施し、その後、速やかに新たな執行部を発足させる方針で、次の臨時国会は第 2 次岸田内閣の発足後、初めての本格的な与野党の論戦の場となる見通しです。

一方、岸田総理大臣はアメリカのバイデン大統領と会談を行うため今月下旬ごろから来月の臨時国会召集までの間にアメリカを訪問できないか調整していて、調整が整わない場合は年明けにも訪問を実現したい意向です。

しんぶん赤旗 2021 年 11 月 12 日(金)

フラワーデモ各地で 当事者の声反映した法改正へ みんなで声集めて

@東京

性暴力のない社会を求めるフラワーデモが 11 日、全国各地で行われました。東京はオンラインで開催。総選挙の結果も受けて、性犯罪をめぐる刑法改正の議論などについて参加者が語りあいました。

呼びかけ人で作家の北原みのりさん、編集者の松尾亜希子さんが参加。弁護士の岡村晴美さんとトーク。10 月末から、性犯罪をめぐる法制審議会がスタートし、性交同意年齢の引き上げや暴行・脅迫要件の見直しなどが話しあわれています。

弁護士の寺町東子さんは、議論や論点などについて報告。来春春をめどに審議がままと語り、「同意のない性交は犯罪となるような法改正のために、みんなで声を集めていきたい」と語りました。

ライターの小川たまかさんは、性暴力を許さないと声をあげ続けてきた市民の運動を振り返り、「性暴力をなくしたいという世論や議論が盛りあがっているのは、当事者の人たちの成果です。そのことを、あらためて周りの人に伝えたい」と話しました。

弁護士の角田由紀子さんは、衆院選の結果について、「野党共闘は失敗したと一部メディアがいますが、得票数を見てもそんなことはありません」と指摘。ジェンダー平等が市民と野党の共通政策になった力にはフラワーデモなど女性のたたかいがあったと述べ、「総選挙でできた連帯はこれから広がっていきます。もっと強くなっていきましょう」と語りました。

「ビジョンない共闘、数合わせにとどまった」中道改革勢力の結集させ、健全な競争を 慶応大の松井孝治教授に聞く

東京新聞 2021 年 11 月 12 日 06 時 00 分



慶応大の松井孝治教授

<検証 野党共闘④>

先の衆院選で、自民、公明両党の与党に対抗するため、立憲民主党や共産党などが多くの小選挙区で候補者を一本化した野党共闘。与野党が1対1で対決する構図に持ち込むことで、立民が小選挙区で議席を増やし、一定の成果を得たが、比例代表は伸び悩んだ。

立民の枝野幸男代表が衆院選敗北の責任を取って12日に辞任する意向を表明する中、来夏の参院選に向けて野党の連携はどうあるべきか、本紙は3人の識者らにインタビューした。

—立憲民主党などの野党は衆院選小選挙区の候補者一本化で協力したが、立民は議席を減らした。

「戦術的に野党共闘の効果が全くなかったとは言い切れない。分裂状態では小選挙区では勝てぬ、という立民の枝野幸男代表の言うことも分かる。ただ、共闘した共産党、れいわ新選組、社民党に比べ、より幅広い支持層を持っていたはずの立民から、右でも左でもない中間層の人たちの票が逃げていった」

—その理由は。

「政権を取って目指すべき社会を掘り下げて有権者に提示できなかったことが、一番の敗因だ。ビジョンがない共闘は数合わせにとどまり、主要な共通項は『反自民』という印象を与えた。共産と申し合わせた『限定的な閣外協力』で中道右派はもちろん、中道左派の一部も突き放してしまった。旧民主党政権の失敗で支持が目減りしていた部分はあるが、共通政策も政権批判色が強く、魅力的な柱がないように受け止められた」

—立民など野党にはどんな政策が求められるか。

「旧民主党も2009年の政権交代当時、自民政権の批判はしたが、子育て世代の支持を得るために『チルドレンファースト』に加えて『コンクリートから人へ』や『新しい公共』など、自民とは違う構想を示していた。NPOや農業、観光など、民間で公共的な役割を担っている人たちと幅広く連携していく地道な活動も求められる」

—立民は連合との関係が悪化し、トヨタ労組は組織内候補の擁立を見送った。

「トヨタのようなグローバル企業は本来、財界として与党を支え、労組で野党を支える『両輪』があったが、今の野党との協力は有害と判断したのでは。立民は実利を求める層から見放されている。自公政権には不満だが、現実的に物事を回してほしいという有権者は日本維新の会か、やむなく自民に投票した」

—今回の衆院選を経て政権交代可能な二大政党制は遠のいたのか。

「直ちに実現するのは困難かもしれないが、単一勢力が政権を担い続けるのは日本の民主主義にとって不健全だ。政権交代によって政治をらせん状に改善するのが民主主義国家。自民内の疑似政権交代では(政権)独占の弊害の除去は困難で、二大政党ならずとも何らかの対抗勢力を創出し、健全な競争を生み出さなければならない」

—立民は政権を担う勢力になり得るか。

「私がツイッターで『立民が終わった』と言わざるを得なかったのは、やはり共産との閣外協力。私たちが非自民、非共産と言ってきたことが覆ってしまった。政権政党への道を捨てたかのような印象を与えた」

—今後をどう見るか。

「左派が協力して自民を批判していれば一定の勢力は確保できるが、中道派は忌避し、自民党勢力を安定させる新しい55年体制ができるだけだ。立民の新たな代表がもう一度、国民民主や維新の一部と連携し、非自民の共闘を新しく組み直そうとする可能性はあるが、共産との共闘を白紙にすることは困難で、分裂含みの動きとなる可能性が高い」

—野党共闘の見直しが必要だと。

「共産と連携しながら、政権を担うのは難しい。中道勢力でまともなとすれば、左派の一部はこぼれるだろうがやむを得ない。簡単なことではないが、中道改革勢力の結集を優先させた上で、自民の非主流派までを含んだ勢力との連携が可能になれば、政権を担える大きな塊ができる」

—低投票率も現状維持の政治を生み出している。

「団塊の世代などに比べて、若い世代は論争や批判を好まないし、国会の揚げ足取りを長時間見る時間はない。政治課題の多様さや深刻さを認識してもらい、与野党のどちらが立派なことを言っているかを国民に示すには、党首討論に勝るものはない。短時間の真剣勝負で、与野党がしのぎを削る姿を見せることで選択肢を示し、政治への関心を高められる」(聞き手・大野暢子)

まつい・こうじ 1960年生まれ。東大教養学部卒。83年に旧通商産業省入省。2001年の参院選で旧民主党から出馬、当選し、2期務めた。官房副長官、参院内閣委員長、党筆頭副幹事長などを歴任。現在は慶応大総合政策学部教授(統治機構論)。一般財団法人「創発プラットフォーム」理事。

立民代表選「19日告示、30日投開票」 12日に決定—枝野代表辞任を承認

時事通信 2021年11月11日17時46分



左から泉健太、大串博志、小川

淳也、西村智奈美各氏

立憲民主党は12日、両院議員総会を開き、枝野幸男代表の辞任を承認するとともに、「19日告示、30日投開票」の代表選日程を決定する。これにより、新代表選出に向けた動きが本格化する。

当初、「21日告示」とする案も検討されたが、党をアピールする機会を増やすため、告示日を前倒した。

代表選は、国会議員や地方議員、党員・サポーターらが参加する「フルスペック」で実施。地方議員、党員・サポーター投票にインターネット投票も導入する。また、立候補者による街頭演説会や集会を開くことも検討している。

代表選の有力候補に名前が挙がる泉健太政調会長(47)が主

率するグループは11日、会合を開催。出席者から出馬を促す声が相次いだ。

代表選にはこの他、大串博志衆院議員（56）や小川淳也衆院議員（50）が立候補に意欲を示しており、西村智奈美元厚生労働副大臣（54）を擁立する動きもある。

立民代表選 地方議員有志、泉氏に出馬要請へ

日経新聞 2021年11月11日 20:30



記者会見する立民の泉健太政調会長

（2月、国会内で）

立憲民主党の地方議員の有志が12日、泉健太政調会長に代表選への出馬を求める。「党の理念や政策を全国各地で訴える役割を担ってきた泉衆院議員こそが、もっとも代表に適任だ」と記した要請文をまとめた。

市議や区議など地方議員約30人の連名による文書を国会内で泉氏側に手渡す予定だ。

泉氏は2020年9月の新立民の結党に伴う代表選に出馬した。枝野幸男氏との一騎打ちに敗れ政調会長に就いた。今回の代表選に立候補するか否かは明言していない。

立民代表選、強まる女性擁立論 自民に触発、人材難が壁

時事通信 2021年11月11日 19時35分



立憲民主党のロゴマーク

立憲民主党の代表選をめぐり、党内で女性候補を擁立すべきだとの声が強まっている。多様性を重視してきた党をアピールするのが狙いで、9月の自民党総裁選で2人の女性候補が出馬したことに触発された面もあるようだ。複数の立民党内グループが女性擁立を模索しているが、衆目が一致する候補は今のところ見当たらない。

立民 泉氏 “政策提案型目指す野党は与党のシンクタンク”

NHK 2021年11月11日 16時56分



立憲民主党の泉政務調査会長は、記者会見で野党の中で政策提案型を目指す動きが出ていることについて「政権与党にただアドバイスの提案するのであれば、与党のシンクタンクでしかない」と批判しました。

連携を強める日本維新の会と国民民主党は、提案型の野党を目指すとして、政府批判を前面に出すことに否定的な考えを示しています。

これに関連し、泉政務調査会長は「政権与党にただアドバイスの提案するのであれば、与党のシンクタンクでしかなく、望ましいとは思わない。新自由主義や外交安全保障、社会保障などの考え方について、与党との違いを国民に明確に分かってもらえる論戦をしていくのが大事だ」と述べました。

また、自民・公明両党が新型コロナウイルスの影響を受けた人たちへの支援策として、10万円相当の給付を実施することで合意したことについて「感染の波が過ぎて、経済状況や社会活動が戻ってきているなかでの給付は、タイミングとしては非常に遅い。子育て世帯支援なのか、困窮者支援なのか政策目的が不明瞭で、政府にしっかり聞いていく必要がある」と述べました。

国民民主、参院選の全複数区に候補者擁立 玉木代表

日経新聞 2021年11月11日 15:30



国民民主党の玉木雄一郎代表

国民民主党の玉木雄一郎代表は11日の記者会見で、来夏の参院選で改選数が2以上の選挙区全てに公認候補を擁立すると表明した。改選数が1の選挙区でも出馬を検討する。年内に候補者の公募を始める。

「複数区は基本的に全部立てる。1人区も立てていく」と述べた。先の衆院選は候補者を擁立した小選挙区で同党への比例票が多かったと説明した。「擁立にちゅうちょしてはいけないというのが衆院選の教訓だ」と話した。

他の野党との関係について「戦術的な（候補者）調整は否定しない」と指摘した。一方で「調整ありきでは良い人材を発掘できない」と強調した。

同党は衆院選で共産党を含む野党共闘に参加しなかった。国会対策に関しても立憲民主党、共産党との協力を解消している。

国民、全選挙区擁立目指す 参院選、公募開始へ

2021/11/11 18:26 (JST)共同通信社



記者会見する国民民主党の玉木代表＝11日午前、国会

国民民主党の玉木雄一郎代表は11日の記者会見で、来年夏の参院選で全選挙区に候補者擁立を目指す方針を表明した。「（改選）複数区は基本的に全部立てる。1人区も立て、全ての選挙区で擁立することを原則に候補者の公募を開始したい」と述べた。未設置の県連の整備を急ぐ考えも示した。

他の野党と小選挙区の候補者一本化を図った衆院選を振り返り「最初から調整ありきで、なかなか擁立が進まなかったのが反省点だ」と説明。「与党と1対1の構図にすれば勝てるというのは既に崩れている。有権者の選択肢をつくるのは公党として当然だ」と強調した。

国民 玉木代表 “参院選は1人区でも候補者の擁立を目指す”

NHK 2021年11月11日 18時26分



国民民主党の玉木代表は来年の参議院選挙について、定員が複数のすべての選挙区で候補者を擁立し、定員が1人の1人区でも積極的な候補者の擁立を目指す考えを明らかにしました。先の衆議院選挙で国民民主党は、全国289の小選挙区のうち党公認の候補者の擁立は21にとどまりました。これについて、玉木代表は記者会見で「野党各党との調整を考えて候補者の擁立に及び腰だったことが反省点だ。候補者を擁立しないことには、党勢は拡大できない」と述べました。そのうえで、玉木氏は来年の参議院選挙について「定数が複数の選挙区は、基本的にすべて候補者を擁立し、1人区でも立ていきたい。最終的に、ほかの野党と戦略的な調整を行うことは否定しないが、よい人材を発掘して擁立していくことが、まず最初だ。党の政策をより広め、有権者の選択肢を全国でつくりたい」と述べました。

松井氏、代表続投なら人事刷新 維新「脱地域政党」狙う

2021/11/11 18:57 (JST)共同通信社



大阪府役所で記者団の取材に応じる日本維新の会代表の松井一郎市長＝11日午後

日本維新の会の松井一郎代表は11日、27日の臨時党大会で代表選の実施を見送り自身の続投が決まれば、人事を刷新し大阪選出以外の議員からも役員に起用する考えを示した。現在は党設立に関わった大阪選出の古参が多いため、新陳代謝を図り「脱地域政党」をアピールする狙いだ。

松井氏は大阪府役所で記者団に「全国の優秀な人材をいろんな形で（起用する）と思う」と述べた。一方で、党の基盤が弱い大阪以外の地域選出の議員は、初当選や当選回数が少ないことを踏まえ「大阪以外の方は限られてくる。実際には難しい」とも指摘した。

維新が党規約見直し 「大阪優遇」改め、ローカル色払拭へ

毎日新聞 2021/11/11 18:48 (最終更新 11/11 18:48)



松井一郎・大阪市長

日本維新の会の松井一郎代表（大阪市長）は11日、党代表選への立候補に、地域政党「大阪維新の会」の推薦を必要とする党規約の条項を撤廃する考えを明らかにした。27日に開く臨時党大会で正式決定する。衆院選での躍進をきっかけに、大阪維新の会を優遇する現行の規約を改めて大阪ローカル色を払拭（ふっしょく）し、本格的な国政政党への転換を図る。

現行の規約では、代表選に立候補できる対象を、国会議員や地

方議員ら「特別党员」と定め、大阪維新の会の推薦を必要としている。松井氏は、党副代表やその他の常任役員に、大阪維新の会メンバーを優先的に充てる条項についても、見直す必要があるとの考えを示した。

旧日本維新の会と旧結いの党は2014年に「維新の党」として合流したが、維新創設者の橋下徹氏ら大阪系と非大阪系のメンバーが対立し、15年に分裂。橋下氏らが設立した「おおさか維新の会」で、大阪系が主導権を握れる規約を作り、16年にできた現在の日本維新の会に引き継がれていた。

松井氏は記者団に、「（現行の規約は）大阪の思いを国政で発揮するためだったが、全国で国会議員や地方議員が生まれて状況は変わった。大阪維新の会が突出して権限を持っている部分は改め、よりオープンな形にすべきだ」と話した。【田畠広景、鶴見泰寿】

融資仲介疑惑 元顧問「公明党の遠山元議員に6年で3000万円」

毎日新聞 2021/11/12 02:00 (最終更新 11/12 02:43)



東京地検が入る庁舎＝金寿英撮影

貸金業登録を受けていない業者が仲介した融資に公明党元国会議員の元秘書らが関与したとされる事件で、融資の仲介を主導したとされる70代の男性が東京地検特捜部の任意の事情聴取に、同党の遠山清彦元衆院議員（52）に「約6年間で計約3000万円を提供した」と説明していることが関係者への取材で判明した。公開されている2017～19年分の遠山元議員関連の政治団体の政治資金収支報告書には、この男性からの寄付などの記載はなく、継続的に「闇献金」を受け取っていた疑いがある。

関係者によると、男性は、詐欺罪などで社長が特捜部に逮捕・起訴された横浜市の太陽光発電関連会社「テクノシステム」の元顧問。環境関連会社の社長も務め、遠山元議員とは約6年前から親交があるとされる。遠山元議員は特捜部の任意の事情聴取に「男性は金銭支援を長年してくれている有力な支援者」などと説明しているという。

特捜部はテクノ社の事件に絡み、今年6月に東京都内の男性の自宅を家宅搜索。押収した数年分の手帳やメモから、遠山元議員への現金提供を疑わせる記載が見つかった。その後、男性は特捜部の任意の事情聴取に、遠山元議員に東京・銀座のクラブなどで複数回、現金を渡したことを認めたという。総額は約3000万円に上り、うち約1000万円は、遠山元議員が福財務相に就任していた19年9月から約1年間に提供したとされる。

遠山元議員が代表を務める資金管理団体「遠山平和政策研究所」など三つの政治団体の17～19年分の収支報告書には、寄付や政治資金パーティー券購入者に、男性や環境関連会社の名前はなかった。政党支部「公明党衆議院比例区九州第2総支部」には、17年9月にテクノ社から100万円が寄付されていた。

遠山元議員は今年8月、男性の貸金業法違反容疑の関係先として自宅などの家宅搜索を受けた。遠山元議員の元秘書2人は、日本政策金融公庫の新型コロナウイルス特別融資などを巡り、貸

金業の登録がない男性から依頼を受けて公庫に電話をかけるなどし、複数の企業に融資担当者を紹介した疑いが持たれている。

遠山元議員は今年 8 月の毎日新聞の取材に「男性から現金を受け取ったことはない」と説明していたが、その後は周囲に「男性から資金提供は受けたが、融資仲介の謝礼とは思わなかった」と話しているという。男性も特捜部に「現金は遠山元議員を政治家として応援する趣旨。融資仲介の謝礼ではない」と説明しているという。特捜部は、現金の趣旨について遠山元議員への確認を進めるとみられる。【志村一也、二村祐士朗、国本愛、松尾知典】

しんぶん赤旗 2021 年 11 月 12 日(金)

「気持ちよい共闘できた」 福島5選挙区で3勝 2選挙区も善戦健闘

総選挙で五つの小選挙区すべてで自民党候補との一騎打ちになった福島県。市民と野党の共闘の陣営が三つの選挙区で勝利し、残る二つでも善戦・健闘しました。地元紙が「共闘 県内で存在感」と大きな見出しで報じる結果に、「全体として気持ちのよい共闘ができた」と確信が広がっています。(福島県・野崎勇雄)



(写真) 共産党県委員会事務所を訪れた

金子氏(左端)と町田氏(その右)ら＝1日、福島市

自民党本部がテコ入れした重点候補に競り勝った1区の金子恵美氏(立憲民主党)は1日、党県委員会事務所を訪問し、「大変お世話になりました。(東北比例の)高橋千鶴子さんが当選して良かった」と謝辞を述べました。

町田和史委員長は「県内5選挙区すべてで野党共闘が力を発揮した。三つで当選、残る二つも善戦・健闘です」と応じ、今後の奮闘を誓い合いました。

2区で統一候補として善戦し、比例で復活当選した29歳の馬場雄基氏(立民)は、今回総選挙の最年少当選者。10日の初登壇で「ここからが(議員としての)スタート」と意気込みました。

同氏は選挙中、日本共産党の国会議員や県議と肩を並べて訴える場面も。当選が決まった1日には党地区委員会事務所を訪れて祝福の拍手に包まれ、お礼を述べました。

日本共産党が唯一の統一候補になった5区では、立憲民主党県連副代表、社民党県連代表が第一声や小池晃党書記局長の街頭演説とともに訴えました。

日本共産党が1区の子金子氏だけを自主支援した4年前と比べ、初めて共通政策、政権合意、選挙協力の合意を実現し、県内全選挙区で野党統一候補を立ててたたかう歴史的選挙となり、野党が互いに譲り合い、支え合い、相互に敬意を持てる共闘になったことが特徴です。

「市民と野党の共闘は激戦でも勝ち抜けること」を示したと見解を発表した、ふくしま県市民連合幹事の佐藤政男氏は「岸田自公政権の政策に対しては、野党共闘に基づいて解決を迫るべき課題が山積しています。来年の参院選の準備を進め、市民と野党共闘を体現する統一候補の早期擁立に努めたい」と語りました。

室井佑月の「嗚呼、仰ってますが。」 弱い野党は馬鹿にしても良いって空気感はなんとかしたい

日刊ゲンダイ公開日：2021/11/12 06:00 更新日：2021/11/12 09:17



秘書に対する暴行などの問題について支

持者に謝罪(2017年撮影) / (C) 日刊ゲンダイ拡大する

「みなさん誤解しているのが、立憲の人气がなくなったんじゃないくて、元々ないんですよ」(豊田真由子・元衆議院議員)

これは豊田さんが7日の読売テレビ『そこまで言って委員会NP』に出演した時のものだ。なぜ、今回の衆議院選、立憲民主党が議席を減らしたかを司会者に聞かれて、そう答えたらしい(7日付の東スポWebより)。

豊田さん、酷いこというのやめてもらえます？ 出来たばかりの時は、かなり熱気がありました！ 枝野さんの街頭演説にもずいぶん人が集まりました！

……いって虚しくなってきたので、これ以上はやめておきます。

でも豊田さんって、最近は爽やかなインテリキャラで売ってましたが、じつは秘書に「このハゲッ！」と叫んだときから、あまり性格は変わってないのですね。

いやいや、それが悪いっていつてるわけじゃなくて、あたしがだらしのないのも、もともと性格なのだから努力しても無駄だって諦められ、有難いぐらいです。

しかし、この弱い野党は馬鹿にしても良いって空気感はなんとかしたい。あたし、野党支持者なので。

そういえば元衆議院議員の金子恵美氏も、2日にTOKYO MX『バラいろダンディ』に出演し、政界引退をした元国民民主党の議員・山尾志桜里さんについて、自分は与党議員だったが、山尾氏は野党だったと説明し、

「本当の政治の中身って与党じゃないと分からないこと結構あるので、そういう意味ではしょせん野党だよなって」

とバッサリ切ってみんなを笑わせたらしい(3日付のデイリーより)。

ふあ〜つ。しょせん、野党と。驚きを禁じ得ません。このハゲッみたい、この野党ガーッってことですか？ でもってそれが悪口になり、残酷にまわりが笑うってのも嫌な感じです。

そんな世の中を変えたい。自民党が下野して、野党になる日が来ますように！

菅氏と会談、異例の気遣い 政権安定へ関係修復狙う一岸田首相

時事通信 2021 年 11 月 11 日 21 時 10 分



首相官邸を訪れた菅義偉前首相（左）を出迎

える岸田文雄首相＝11日午前、首相官邸

岸田文雄首相は11日、菅義偉前首相と首相官邸で会談した。菅氏の在任中の新型コロナウイルス対応に謝意を示した上で、政権運営への協力を要請した。不仲が指摘される両氏だが、岸田氏は出迎えと見送りを自らの執務室ではなく、わざわざ階下のエントランスで行うなど異例の気遣いを見せた。政権安定に向け、関係を修復する狙いがあるとみられる。

10月4日の首相交代後、2人の面会は初めて。菅氏は岸田氏の自民党総裁選出馬表明を引き金に退陣に追い込まれていった経緯があり、しこりが残っているとされる。

会談は岸田氏が「議員会館の事務所に伺いたい」と申し入れ、菅氏が自分から出向くと応じて実現した。岸田氏はコロナ対策について「今後も協力してほしい」と求め、菅氏は「もちろんそうする」と答えた。会談時間は約20分間で、甘党の菅氏の大好物であるどら焼きを食べながらだった。岸田氏は「気になることがあったら、いつでも言ってほしい」とも語ったという。

菅氏をめぐっては、岸田氏と距離を置く二階、石破、石原各派との連携強化の臆測が自民党内で飛び交う。政府内では、菅氏退陣後に政権批判を強める日本維新の会とのパイプ役になってもらう期待もあり、「首相は菅氏に接近を図っているのではないか」（関係者）との見方が出ている。

中朝は自民の「援軍」か 立民、逆風の深淵 Angle 政治部長 吉野直也

日経新聞 2021年11月11日 5:00 (2021年11月11日 11:00 更新) [有料会員限定]



選挙における外交・安全保障政策は票にならないという通説が崩れつつある。

衆院選で負けた立憲民主党は枝野幸男氏が代表を辞任する。共産党との共闘が敗北の一因だ。共闘の何がマイナスに作用したのか。その深淵には中国と北朝鮮の存在がある。

東アジアの安全保障上のリスクは中国と北朝鮮である。

中国の習近平（シー・ジンピン）国家主席は任期を撤廃し、台湾との統一を公言する。国際法を無視して南シナ海に人工島を建設し、東シナ海の沖縄県尖閣諸島付近では挑発行動を続ける。日本最西端の沖縄県与那国島からわずか110キロメートルほどしか離れていない台湾での有事は、日本有事にほかならない。

衆院選の公示日に弾道ミサイル発射実験をした北朝鮮の金正恩（キム・ジョンウン）総書記の蛮行も同様だ。国連安保理決議を平然と破る北朝鮮は国際的な孤立を深めており、その暴挙には日米安全保障条約に基づく同盟関係を中心に対処するしかない。共産党が掲げる日米安保の廃棄と自衛隊の解消の政策は、東アジ

アの安保の実態と乖離（かいり）している。立民の外交・安保は日米安保が基軸だが、共産党の外交・安保の印象が重ね合わされ、支持を失った恐れがある。

選挙での外交・安保への認識の変化は米国の大統領選にもみえる。伝統的には失業率など経済を含めた内政が当落を左右してきた。ベトナム戦争の是非や、イラン米大使館人質事件での失態なども選挙で取り上げられてきた。それでも投票行動は生活に直結する経済の要因が大きかった。

その経済に外交・安保が絡み合ったのが2008年の大統領選であり、16年の大統領選だ。08年はブッシュ（第43代）大統領が始めたアフガニスタンとイラクの2つの戦争に疲弊した経済に直前のリーマン・ショックが重なり、オバマ氏を黒人初の大統領に押し上げた。

16年はトランプ氏が中国との貿易赤字に批判の矛先を向けた。中国が軍事と経済の両面で急成長し、米国の覇権に公然と挑む姿勢もトランプ氏の対中国強硬論と共振した。

対中脅威論は20年大統領選でも影を落とした。中国と親和性があるといわれてきた民主党候補のバイデン氏も中国には毅然とした態度で臨まざるを得なかった。大統領に就任してからもそれを堅持している。

再び日本。中国や北朝鮮が蛮行を繰り返せば、繰り返すほど共産党と連携する立民の外交・安保への不安は増す。

それは自民党への間接的な「援軍」効果を生み、対中国、対北朝鮮強硬論に合理性を持たせる。

外交・安保で自民党と大きな隔たりがない野党、日本維新の会の躍進も、底流にはその安心感がある。

維新と国民民主党は立民や共産党、社民党との国会対策協議の場にはいない。反対のために実現性の乏しい政策を訴える旧来型の野党からの脱却をめざす。

枝野氏の後任を選ぶ代表選は共産党との共闘を続けるのか、見直すが争点だ。

台湾有事は遠い国で起こり得る出来事ではない。立民が国家の根幹である外交・安保への不信を抱えたまま「表紙」を代えるだけなら、党再生の好機を自ら放棄することになる。



政治部長 吉野直也

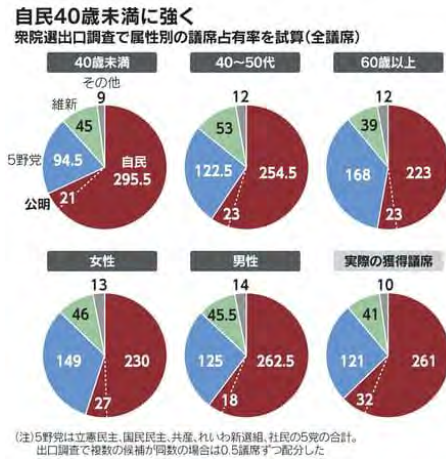
政治記者として細川護熙首相から岸田文雄首相まで15人の首相を取材。財務省、経済産業省、金融庁など経済官庁も担当した。2012年4月から17年3月までワシントンに駐在し、12年と16年の米大統領選を現地で報じた。著書は「核なき世界の終着点 オバマ対日外交の深層」（16年日本経済新聞出版社）、「ワシントン緊急報告 アメリカ大乱」（17年日経BP）。

日本に潜む分断 衆院選分析、40歳未満で自民300迫る チャートは語る feat.衆院選

日経新聞 2021年11月7日 2:00

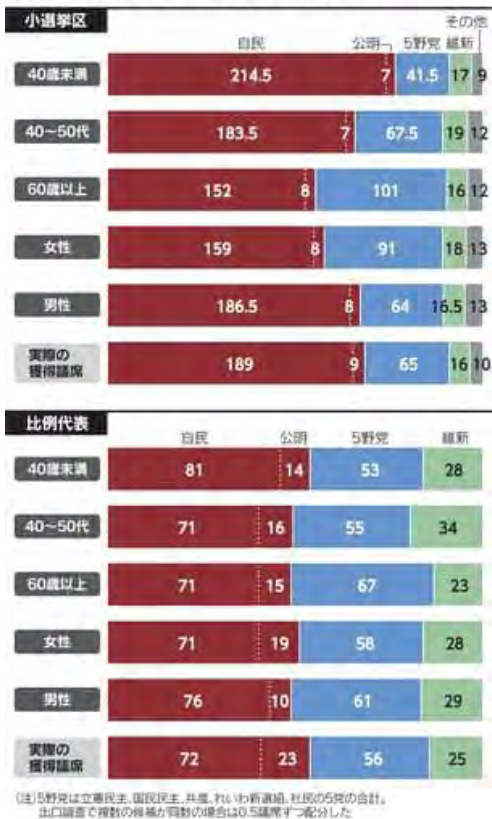
米国などでみられる政治の分断が日本にも潜む。衆院選は事前予想を上回る自民党の勝利だった。出口調査や自治体ごとの得票の

データをひもとくと 40 歳未満の層で強さが顕著で、高齢者と溝がある。東北や信越の農業が盛んな県で集票力を高める一方、大都市や女性層は勢いがなく、様々な断絶が浮かび上がる。米国は政治の二極化の様相が強まっている。白人の中高年齢層は共和党が優勢で、「米国第一」を唱えたトランプ前大統領の誕生の原動力になった。対照的に若い世代は民主党支持が多数を占める。格差是正などを訴える急進左派を支える傾向にある。日本はどうか。衆院選で自民は単独で絶対安定多数の 261 議席を得たが、背景に 40 歳未満の強い支持がある。



今回の衆院選について共同通信社の出口調査のデータを用い、世代別や男女別に選挙を実施したらどうなるか試算してみた。

衆院選出口調査の試算の内訳を見ると



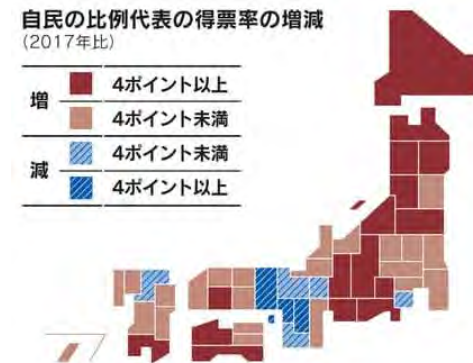
全国 289 の小選挙区について各層別に最も得票の多い候補者を割り出した。比例代表は全 11 ブロックの各党ごとの回答数をもとにドント方式で階層別に選挙をした場合の議席数を算出した。40 歳未満の集計結果で全 465 議席を配分すると自民が 295.5 議席になった。実際の 261 議席を 34 上回る。立民の枝野幸男代表

が勝った埼玉 5 区、菅直人元首相が取った東京 18 区も自民が勝つ。

同じ手法で 60 歳以上をみると 40 歳未満と対照的な結果が出た。自民は 223 議席で単独過半数を維持できない。米国と異なる形で世代間の差が浮き彫りになった。

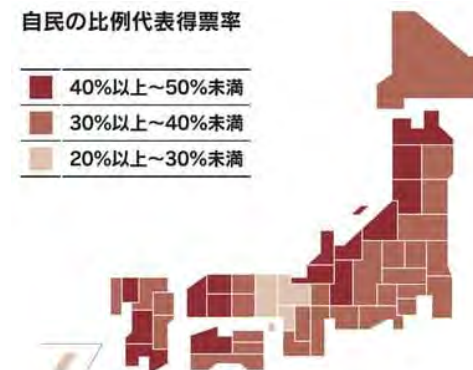
男女別に分析しても自民との距離に違いがある。女性層の試算で自民は 230 議席になった。実際より 31 議席少なく、単独過半数を下回る。

地域差も探った。都道府県別に自民の比例代表の得票率を 2017 年衆院選と比べると、長野、高知、秋田、山形、福島各県が 6 ポイントを超す伸びをみせている。



農業が盛んな地域が並ぶ。17 年衆院選や 19 年参院選では環太平洋経済連携協定 (TPP) への懸念から農業票が野党に流れたと分析された。今回は傾向が変わった。

反対に得票率が下がったのは 8 府県だった。維新が伸ばした近畿は大阪の 7 ポイントを筆頭に全 6 府県で下落した。神奈川も低下、東京は上昇幅がわずかで、大都市部は自民に比較的厳しい結果になった。



若い世代は経済が成長せず、社会保障改革が進まなければ将来負担が膨らみかねない。この危機感が自民支持に傾く背景と考えられる。改革を強調した維新が近畿を中心に伸びた要因とも言えそう。

埼玉大の松本正生名誉教授は「30 歳代は旧民主党への拒否感を持つ層が厚い」と指摘する。民主党政権下で就職活動を経験した年代にあたる。20 歳代は「そもそも政治への期待値が低い」と話す。

一方で社保改革のあおりを受けかねない高齢者は分配志向の野党への支持を強めたとみられる。新型コロナウイルス禍で雇用や生活の打撃が大きい女性、感染が広がった大都市部は政権不信が根強い可能性がある。

22 年夏には参院選がある。経済成長で未来への希望を示しつつ、

苦境にあえぐ層をどう救済するのか。衆院選で垣間みえた分断の芽を摘むことができれば、米国のような政治の二極化、民主主義の危機ともいえる状況が日本でも進みかねない。

(宮坂正太郎、甲原潤之介、久保田昌幸、グラフィックス 佐藤綾香)

維新が激戦制した衆院・大阪2区 地方議員が重ねた「壁打ち」 毎日新聞 2021/11/11 10:43 (最終更新 11/11 11:38)



市営住宅に向かって演説する維新の守

島正氏＝大阪市平野区で2021年10月23日午前9時14分、田嶋広景撮影

10月31日に投開票された衆院選で、日本維新の会は候補を擁立した大阪府内15選挙区で全勝し、自民党を圧倒した。大阪2区では、維新新人の元大阪市議、守島正氏(40)が、6選を狙った自民前職の左藤章氏(70)に約4万票差をつけて圧勝。自民の強固な地盤を崩すことに成功し、維新躍進の縮図とも言える選挙区になった。大阪2区の選挙戦を振り返り、維新圧勝の背景に迫った。【田嶋広景】

公示後初の週末の早朝。市営住宅や分譲マンションが林立する大阪市平野区の住宅街に、守島氏が姿を見せた。「今から、ぼこぼこ『壁打ち』します」。陣営に入る維新の杉村幸太郎市議(43)がそう語ると、守島氏は5階建て市営団地の正面に立ち、マイクを握って演説を始めた。

「壁打ち」とは、大きな団地やマンションに向かって、まるで声を壁にぶつけるかのように訴えを繰り返す陣営が取り入れた手法だ。守島氏が声を張り上げるとすぐに、団地のベランダから住民が顔を出し始めた。平野区選出で3期目の杉村市議は「これまで僕がここで何十回も壁打ちをやっているから、出てきてくれる。組織戦では自民党にかなわないので、僕らは浮動票をつかまえるしかない」と力説した。

選挙期間中、守島氏はスーパーの前など人が集まる場所で繰り返し「改革」を訴え、選挙区内をくまなく回る「どぶ板」選挙を徹底していた。それを可能にしたのは、維新の地方議員たちの存在だ。

維新の母体である地域政党「大阪維新の会」が2010年にできて以降、府議会や大阪市議会は維新が多数を占め、ひとたび選挙になれば府議・市議が総動員される。守島氏の陣営にも、府議や市議ら12人が入った。ある維新府議は「もともと地盤のない維新の地方議員は『維新の看板で勝てた』という感覚があり、他の候補の選挙もよく手伝う」と説明する。



日本維新の会の松井一郎代表(右)、吉村洋

文副代表(左)と共に街宣車の上から支持を訴える守島正氏＝大阪市阿倍野区で2021年10月19日午後0時25分、田嶋広景撮

影

守島氏の街頭演説に集まった市民に取材すると、「維新が大阪を変えてくれている」という声をよく聞いた。維新はこの10年、大阪の与党として府議会の定数・歳費の削減や、大阪市立小中の給食費無償化などの政策を推し進めてきた。それらは、取材した有権者たちに「実績」として評価されていた。

新型コロナウイルス対策で知名度を上げた吉村洋文知事(維新副代表)が守島氏の応援演説に訪れると、会場はどこも聴衆であふれかえった。「吉村人気」が維新に勢いを与えていることも、間違いないようだった。

対する自民の左藤氏は公示直後、取材に対して「(有権者の反応は当選した前回選と)変わらない」と余裕を見せていた。守島氏が市議時代、大阪2区に含まれない東淀川区で選出されていたことから、街頭演説では「落下傘候補に負けるわけにはいかない」と訴えた。

「どうなっているのか」。公示から数日後、毎日新聞などの情勢調査で劣勢が伝えられると、左藤陣営に動揺が走った。分厚い地元議員の支援を受け、どぶ板を徹底して支持を広げる守島氏に対して、戦術の見直しを迫られた。終盤にかけて岸田文雄首相や河野太郎・党広報本部長ら、9月の党総裁選に立候補した4人全員が相次いで応援に駆けつけたが、情勢反転にはつながらなかった。

2区には立憲前職の尾辻かな子氏(46)も立候補していた。「自民と維新のおかしさを指摘できるのは、この選挙区で私だけだ」と訴えたが、支持は広がらなかった。

維新の取材を続けているジャーナリストの吉富有治さん(63)は、「躍進の背景には吉村人気や改革アピールがあるが、地道に選挙に備えてきたことが大きい。維新の地方議員は選挙がないときも地元を回り、地域の声を聞いている。大阪で自民が盛り返そうと思うなら、原点に戻って地元で汗を流すしかない」と指摘した。

自民党派閥から見えるもの 権力闘争の歴史、小選挙区で変化も【政界Web】

時事通信 2021年11月12日

掛け持ち禁止、「一致結束、箱弁当」



二階派会合で二階俊博会長(前列左)

の話を、同じ弁当を食べながら聞くメンバー＝2020年12月3日、東京・平河町の二階派事務所【時事通信社】

自民党のニュースでよく耳にする「派閥」。派閥幹部が談合して政策や人事を決める「派閥政治」といったマイナスのイメージで語られることが多い。自民党ではこれまでも「派閥解消」が声高に叫ばれたこともあったが、現在も七つの派閥が存在し、総裁選では派閥幹部の発言などが注目される。なぜ、自民党では派閥が求心力を維持し、一定の影響力を及ぼしてきたのかを探る。(時事通信政治部 島矢貴典)

毎週木曜日正午、多くの自民党国会議員はそれぞれ国会周辺のビルや党本部の会議室に集まる。「定例総会」などと呼ばれる各派閥の会合が開かれているためだ。現在自民党の派閥は、細田派、麻生派、旧竹下派、岸田派、二階派、石破派、石原派がある。会合では、派閥会長ら幹部があいさつし、みんなでカレーや弁当など昼食をともにする。この様子は「一致結束、箱弁当」と呼ばれることもある。

派閥が一斉に会合を同じ時間帯に開くのは、掛け持ちをできなくする狙いがある。国会開会中は話し合う案件がなくても、毎週開かれる。ある派閥幹部は「毎週同じ時間に顔を合わせ、同じ弁当を食べる。これだけで唯一無二の同志意識が強まる」と解説する。



自民党総裁就任後、自ら率いる岸田派であいさつをする岸田文雄氏＝2021年9月30日、東京・永田町（代表撮影）【時事通信社】

ある派閥では、会費として月額5万円を所属議員から徴収している。このほかに、派閥が数千人を集める政治資金パーティーを開いた際には、パーティー券の販売が求められるという。ある閣僚経験者は1枚2万円のパーティー券600万円分のノルマだったと明かす。派閥幹部クラスでは、1000万円から2000万円分になるといい、ある中堅議員は「派閥のパーティー券販売は苦勞する。売れなかった分は自分で購入する人が多い」と打ち明ける。

各派閥は国会周辺に事務所を設け、専属スタッフを雇っている。こうした資金は派閥の運営に充てられている。

派閥は政策集団？

自民党国会議員が自らの派閥を紹介するとき、枕ことばに「政策集団」という言葉を使うことがある。あくまで、政策などを研究するために集まった議員集団であることをアピールするためだ。かつて、自民党では「金権政治」を打破するために派閥が解消されたが、のちに復活した歴史がある。そのときの看板に使われたのが「政策集団」だった。実際、いまも学者らを招き、新型コロナウイルスや経済などをテーマに勉強会を開くことも少なくない。

とはいえ、自民党の派閥はそれぞれのトップを総裁・首相候補に担ぐために権力闘争を行う集まりという面を抜きに語ることはいできない。長く政権与党の地位にある自民党トップの総裁になることは、首相になることを意味するため、その争いは激烈だ。

総裁選で、各派閥は派閥トップや自らが推す候補者の首相就任に向け、所属議員に行動を共にするように求める。二階氏は幹事長時代の今年8月、時事通信のインタビューに、総裁選で派閥の指示に従わない場合「派閥を退場するか、何か別の方向を進むことになる」と述べ、派内の結束を求めた。

「ニッカ」「サントリー」



壇上で握手する池田勇人、佐藤栄作、藤山愛一郎各氏＝1964年7月、東京都文京区【時事通信社】

激しい派閥抗争として長く語り継がれているのが1964年の総裁選だ。3選を目指す首相の池田勇人（池田派）に佐藤栄作（佐藤派）と藤山愛一郎（藤山派）が挑んだ。各派閥が議員票を切り崩すため、多額の現金が飛び交ったとされる。ウイスキーの名前をもじり、2派閥から現金をもらうことを「ニッカ」、3派閥からは「サントリー」、全ての派閥から受け取るつわものは「オールドパー」と隠語と呼ばれたという。

派閥は権力闘争に勝利することに全力を挙げる。政権を手にする、もしくは政権に近い主流派の地位を確保すれば、人事や選挙支援などの恩恵を得られるからだ。このため、各派閥は所属議員に結束した行動を求める。

その見返りが人事と資金だ。派閥からは活動費として100万円が年2回支給されることが多く、夏は「氷代」、冬は「餅代」と呼ばれる。主流派となれば、それ以上に物心両面の支援を党本部から受けられる可能性が高い。ある若手議員は「派閥会長が幹事長など主要幹部であれば資金面で心配することはない」と言い切る。

人事面でも、派閥は所属議員の希望をまとめ、実現に向けて党執行部に働きかける。実際、菅政権で幹事長を務めた二階氏は、二階派議員を政府や党の要職に就け、党内から「自派優遇」と批判された。入閣待機組だったベテランの初入閣を実現させたほか、党人事では選挙実務を仕切る選対委員長代行、同代理を抑え、予算を管理する経理局長のポストを二階派が占めた。

一方、総裁選で菅氏に敗れた岸田文雄、石破茂両氏は無役となり、それぞれの派閥からも主要ポストへの起用はなく、冷遇される結果となった。

派閥全盛の「三角大福中」



記念撮影する第2次田中内閣の閣僚。最前列中央は田中角栄首相。同左端から中曽根康弘通産相、三木武夫副総理兼環境庁長官、田中首相、福田赳夫行政管理庁長官、大平正芳外相＝1972年12月、東京・首相官邸【時事通信社】

派閥政治が全盛だったのが「三角大福中」のころだ。それぞれ首相を目指した派閥トップの名前の頭文字をとったもので、三は三木武夫、角は田中角栄、大は大平正芳、福は福田赳夫、中は中曽根康弘だ。各派閥はトップを首相にするために権力闘争を繰り返し、派閥トップは所属メンバーに金銭的な支援を行う鎌倉幕府の将軍と御家人のような「御恩と奉公」の仕組みが確立した。

その仕組みを支えたのが中選挙区制という衆院選挙制度だ。中選挙区は定数が原則3～5で、自民党議員同士が保守票を奪い合う構図だった。このため、同じ選挙区の議員はそれぞれ別の派閥に所属した。あるベテランの元議員は「新人候補者を発掘するのも派閥で、派閥が立候補するまで全部面倒を見てくれた」と振り返る。実際、派閥に所属する候補者の応援のため、小型飛行機をチャーターし、全国を東奔西走した派閥トップもいたという。小選挙区導入で変化

当時の自民党では、派閥間の争いが激化し、閣僚らの人事も派閥力学に左右されるなどの弊害が指摘された。それが1990年代の政治改革の流れにつながる。

政治改革の一環として、96年に衆院選に小選挙区が導入された。一つの選挙区に党公認候補は1人となり、選挙で公認権を持つ総裁や幹事長の権限が強まり、派閥の力はかつてに比べれば弱くなったと言われている。

01年から5年近く首相を務めた小泉純一郎氏は党執行部への権限集中をてこに、人事や政策面での派閥の影響力をそぐことに注力した。

05年に看板政策に掲げた郵政民営化の関連法案が参院で否決されると、その日のうちに衆院を解散。郵政民営化に反対すればベテラン議員であっても公認せず、「刺客」と呼ばれる対抗馬を党本部主導で擁立した。郵政解散では小泉氏が支援した新人議員が多く当選し、派閥の影響力低下を見せつける結果となった。派閥は主要なプレーヤーか

「三角大福中」時代に比べて、派閥の影響力が弱くなったと言われるが、その派閥の動向が総裁選の行方を左右した例がある。20年の菅義偉首相の誕生だ。

長期政権を誇った安倍晋三首相（当時）が突然、辞任を表明。真っ先に二階派が官房長官だった菅氏支持を打ち出した。これが引き金となり、最大派閥の細田派や麻生派など5派閥が相次いで菅氏を支持し、総裁選の行方を決定づけた。菅氏優勢と見た各派が「勝ち馬」に乗った結果といえる。

逆に、派閥による締め付けが効かなかったのが21年の総裁選だ。岸田、河野太郎、高市早苗、野田聖子の4氏が争う構図で、岸田派以外は支持候補を一本化せず、事実上の自主投票となった。

背景には、10月21日の衆院議員の任期満了が迫り、議員それぞれが自らの生き残りをかけて、衆院選の顔となるトップを選ぶ動きが顕在化したことがある。福田達夫、武部新両衆院議員ら若手を中心とする議員グループ「党風一新の会」がこうした動きを後押しした。

ただ、党風一新の会の多くのメンバーも派閥に所属しているのが現状だ。中心メンバーの一人は「われわれは派閥解消を求めている」と指摘。副大臣や政務官、党部会長などの人事については、各派閥の要望を踏まえ調整が行われた。中選挙区制から小選挙区制に選挙制度が変わっても、権力闘争を生き抜く集団としての派閥の存在を抜きに、自民党政治を語ることはできないだろう。

（2021年11月12日掲載）

経済・コロナ、政権左右 岸田首相、参院選へ成果急ぐ
時事通信 2021年11月11日 07時39分



第2次岸田内閣が発足し、記者会見する岸田文雄首相＝10日夜、首相官邸

衆院選を受けて再出発した岸田文雄首相の最大の課題は、新型コロナウイルスの感染再拡大を食い止めつつ、疲弊した経済を再生させることだ。来年夏に参院選を控える首相は短期間で実績を積み上げたい考えだが、国民が実感できる成果を出せなければ厳しい評価を受ける可能性もある。

「政治空白は一刻も許されない。スピード感を政策実行に発揮すべく全力を挙げていく」。首相は10日の記者会見で、第2次内閣の取り組みをこう説明した。

首相が経済面で進めるのは、自民党総裁選や衆院選で掲げた「新しい資本主義」の具体化だ。小泉改革以降の新自由主義的政策が国民の格差を拡大したと主張。アベノミクスを修正し、政府も関与して「成長と分配の好循環」を実現することで、分厚い中間層の再構築を目指す。

成果を急ぐ首相は衆院選投票開票前の10月26日に「新しい資本主義実現会議」を初開催。今月8日にはいち早く緊急提言を取りまとめた。9日には実現会議と連携して「新しい資本主義」を肉付けする4会議も設置し、10日には子どもへの10万円相当給付などで公明党と合意した。

19日には緊急提言や給付金を盛り込んだ経済対策を決定し、2021年度補正予算案を年内に成立させたい考えだ。

とはいえ、こうした取り組みが経済再生につながるかは未知数だ。緊急提言では賃上げ企業の税制支援や看護・介護・保育の収入増など、安倍・菅政権の延長線の施策が目立った。閣内からは「新味がない」との声が漏れる。

さらに不透明感が強いのがコロナ感染の先行きだ。8月に2万5000人を超えた国内の1日当たりの感染者数は200人前後まで減少した。しかし、欧州では世界保健機関（WHO）が「世界的大流行の震源地」と警告するほど感染が再拡大しており、日本でも「第6波」の懸念が強まる。

首相は12日、3回目のワクチン接種や経口治療薬の実用化などを網羅したコロナ対応の全体像を示し、国民の不安解消に努める。ただ、コロナ対応は安倍晋三元首相や菅義偉前首相の退陣の遠因となった「鬼門」。再び医療逼迫（ひっばく）などを招けば、批判が強まることも予想される。

経済3団体トップ 首相に全世代型社会保障制度の構築など要望
NHK2021年11月11日 19時08分



経団連など経済3団体のトップが第2次岸田内閣の発足後、初めて岸田総理大臣と会談し、「新しい資本主義」の実現に向けて経済界も支援するとしてうえて、将来への不安を解消するための社会保障制度の構築などを求めました。

経団連の十倉会長、日本商工会議所の三村会頭、それに経済同友会の櫻田代表幹事は11日午後、第2次岸田内閣の発足後、初めて総理大臣官邸を訪れて、岸田総理大臣と会談しました。この中で、経済3団体のトップらは「新しい資本主義」の実現に向けて、「安定的な政権が構築されたので、経済界としてもバックアップしたい」と述べたということです。そのうえで、成長と分配を好循環させるための施策として、賃金の引き上げなど人への投資が消費へとつながる仕組みづくりや、将来への不安を解消するために重要とされる、すべての世代が公平に支え合う全世代型の社会保障制度の構築などを求めました。これに対し岸田総理大臣は、新しい資本主義の実現に向けて「スピード感を持って進めたい」などと応じたということです。



会談のあと、経団連の十倉会長は記者団に対して「日本は温室効果ガスの削減を目指しているの、その分野の研究開発や設備投資を成長へとつなげ、社会保障で人々に安心感を与えることも好循環に向けては必要だ」と述べました。

岸田外交、初訪米で同盟強化 問われる対中韓関係 時事通信 2021年11月11日07時45分



首相官邸に入る林芳正氏＝10日午後、東京・永田町



岸田文雄首相は10日の第2次内閣発足を受け、「岸田外交」を本格始動させる。来月上旬に召集予定の臨時国会前にも米国を訪問する方向で調整しており、まずは外交の基軸である日米同盟の一層の強化を図る方針。経済・軍事両面で影響力を増す中国には「硬軟両様」で臨む構えだ。

首相は10日の記者会見で早期訪米に意欲を示し、「日米同盟のさらなる強化、自由で開かれたインド太平洋の実現へ連携していく」と表明。中国やロシアに対し「主張すべきは主張し、毅然（きぜん）とした外交を進める」と述べた。拉致問題の進展に向け、北朝鮮の金正恩総書記と「条件を付けずに直接向き合う決意だ」と語った。

首相は英国訪問中の2日、バイデン米大統領と就任後初めて対面で短時間会談した。年内訪米が実現すれば本格的な首脳会談となる。外務・防衛担当閣僚協議（2プラス2）も近く予定される。こうした機会に、4月の共同声明で掲げた「防衛力強化」の具体化や、「国家安全保障戦略」改定などについて、日本側の取り組

みを説明したい考えだ。

「安定的な関係構築」が課題の中国をめぐるのは、外交ポイコット論がくすぶる来年2月の北京冬季五輪への対応が当面の焦点となる。背景には香港や新疆ウイグル自治区の人権問題がある。首相は国際人権問題担当首相補佐官に中谷元・元防衛相を起用したが、中国政府は首相方針に「内政に外部勢力の干渉を許さない」とすかさずけん制した。

第2次内閣では外相に林芳正・元文部科学相を起用した。林氏は超党派国会議員でつくる「日中友好議員連盟」の会長を2017年から務める「親中派」。中国要人ともパイプがある。その林氏は8日の民放BS番組で『知中派』であっていいが、媚中ではいけない」と強調。中国の人権問題にも「深刻に懸念すべき問題だ」と首相と歩調を合わせた。

元徴用工問題などで険悪化する韓国との関係でも、首相の手腕が問われそうだ。元徴用工への賠償をめぐる日本企業の資産の「現金化」が現実味を帯びている。日本政府は1965年の日韓請求権協定に反するもので認められないとの立場。首相は具体的な行動を引き続き求める方針だ。

しんぶん赤旗 2021年11月12日(金)

米が核先制不使用宣言なら積極的意義 否定する日本政府を批判 志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は11日、国会内で記者会見し、バイデン米政権が行っている「核態勢の見直し（NPR）」に盛り込まれるかどうか焦点になっている核兵器の「先制不使用」に関連して、日本政府が先制不使用宣言を否定する態度をとっていることを厳しく批判しました。



(写真) 記者会見する志位和夫委員長＝11

日、国会内

志位氏は、松野博一官房長官が10日の記者会見で、日本政府が宣言しないよう水面下で働きかけているとの一部報道について問われた際に、まともに答えず、否定しなかったと指摘。さらに松野長官が「一般論として、全ての核兵器（保有）国が検証可能な形で同時に行わなければならない」と述べたことに触れて、「先制不使用宣言を否定する態度をとった。極めて重大だ」と批判しました。

志位氏は、「米国のような核兵器大国が、先制不使用政策を宣言すれば、それ自体、核戦争のリスクを減らす積極的な意義をもつ」と強調。「日本政府の立場は、唯一の戦争被爆国の政府として決して許されない恥すべき立場だ」と批判しました。

そのうえで、日本共産党の立場について、「わが党は、非人道的な核兵器の使用を決して繰り返してはならないという立場から、その最大の保証となる核兵器廃絶のすみやかな実現を一貫して求めてきた」と強調。「同時に、核兵器使用の可能性を少しでも軽減させる措置についても積極的に評価をしてきた。私自身も

NGOの一員として参加した2010年の核不拡散条約(NPT)再検討会議にあてた要請文でも、核兵器の先制不使用、非核保有国への核兵器使用・威嚇の禁止などの核軍縮の個々の部分的措置の前進を求めてきた」と述べました。

また、オバマ米政権当時の政策見直しの際も、日本政府が先制不使用宣言に反対していたと批判。「岸田首相は“被爆地出身の首相として核兵器のない世界をめざす”といいながら、核兵器禁止条約に背を向けるだけではなく、核の先制不使用という部分的措置に対しても背を向けている。核戦争反対、核兵器廃絶を願う内外の世論に背を向ける態度を改めることを強く求める」と述べました。

日米2プラス2 年内見送り...両政府の準備整わず

読売新聞 2021/11/12 05:00

【読者会員限定】

中国の台湾侵攻には同盟国と行動 米務長官が明言

産経新聞 2021/11/11 14:01 渡辺 浩生

【ワシントン＝渡辺浩生】ブリンケン米務長官は10日、中国が台湾の現状を武力によって破壊しようとする際には、米国は同盟国とともに行動をとると明言した。米紙ニューヨーク・タイムズ主催の対話集会での発言。地域の平和と安定の脅威となる台湾有事に、日本などインド太平洋の同盟諸国との連携で中国の一方的行動を阻止する考えを示したとみられる。

米政治専門紙ポリティコは10日、バイデン大統領と中国の習近平国家主席とのオンライン形式による首脳会談が15日に暫定的に設定されたと報じた。台湾統一を歴史的任務とする習国家主席に対し米側は厳しい姿勢を崩さないとみられる。

中国から台湾が攻撃を受けた際の米国の関与をめぐるのは、バイデン氏が先月、台湾防衛の責任があると発言し、政権高官が軍事介入の意思を明確にしない従来の「戦略的曖昧さ」から政策変更はないと打ち消した経緯がある。

米国の行動について「混乱がある」との質問にブリンケン氏はまず、台湾関係法に沿って台湾の自衛能力を確実にすることが米国の役割であり、中国の行動を未然に阻止する「最大の抑止力だ」と強調した。

ブリンケン氏はただ、台湾周辺地域の平和と安定を確実にする決意において「米国は独りではない」とし、「域内、域外の多くの国々が、武力による現状破壊を目的としたいかなる一方的な行動も注視する」と指摘。「彼らもそのような出来事が起きれば(米国とともに)行動を起こす」と述べた。日本や豪州、インド太平洋へ傾斜を強める英国などの同盟国を念頭に置いたのは明らかといえる。

米政権関係者は、台湾有事を想定した抑止戦略について、日本の防衛・外交当局者との早期のすり合わせが必要と強調した。ブリンケン氏の発言は、米国が岸田文雄政権に台湾関与の具体的な役割分担を今後求める可能性を示唆している。

一方、ブリンケン氏は、予定される米中首脳会談では、米政府が調査を続ける新型コロナウイルスの起源についても、中国側に調査への協力や情報公開を迫る考えを示した。

中国への「深刻な懸念」共有 岸田首相、米軍司令官と会談

時事通信 2021年11月11日17時37分



アキリーノ米インド太平洋軍司令官

(左)の表敬を受ける岸田文雄首相＝11日午後、首相官邸

岸田文雄首相は11日、米インド太平洋軍のアキリーノ司令官と首相官邸で会談した。両氏は中国による一方的な現状変更の試みに対する「深刻な懸念」を共有し、核・ミサイル開発を進める北朝鮮について意見交換した。日米同盟の抑止力・対処力強化に向け、連携する方針も確認した。

首相は「『自由で開かれたインド太平洋』を実現し、地域、国際社会の安定のためにしっかりと協力していきたい」と呼び掛けた。アキリーノ氏は「地域の平和、安定、繁栄のため、『自由で開かれたインド太平洋』を実現することにコミットしている」と応じた。

林芳正外相、岸信夫防衛相も同日、アキリーノ氏とそれぞれ会談した。10日の外相就任後、林氏が外国要人と公式に面会するのは初めて。

首相、米軍司令官と会談 日米協力で一致

日経新聞 2021年11月11日18:30



会談を前に米インド太平洋軍のアキリーノ司令官(左)と並ぶ岸田首相(11日、首相官邸)

岸田文雄首相は11日、首相官邸で米インド太平洋軍のアキリーノ司令官と会談した。「自由で開かれたインド太平洋」実現に向けた協力を強化すると確認した。「地域や国際社会の安心のためにしっかりと協力したい」と話した。

アキリーノ氏は在日米軍への支援に謝意を述べた。首相は在日米軍を安全に運用するよう求めた。北朝鮮情勢を巡って意見を交わし、緊密に連携すると一致した。

岸信夫防衛相も11日、防衛省でアキリーノ氏と会談した。「中国による一方的な現状変更の試みや北朝鮮によるミサイル発射など、安全保障環境は一層厳しさを増している」と指摘した。日米同盟の強化を求めた。

アキリーノ氏は「自由で開かれたインド太平洋を実現するため、地域の平和と繁栄、安定のために日々努力している」と語った。

岸田首相 米軍司令官と会談 中国への懸念共有 緊密連携を確認

NHK 2021年11月11日18時19分



岸田総理大臣は、アメリカのインド太平洋軍のトップ、アキリーノ司令官と会談し、中国による一方的な現状変更の試みに対する深刻な懸念を共有したうえで、日米同盟の抑止力や対処力の一層の強化に向けて両国で緊密に連携していくことを確認しました。



岸田総理大臣は、アキリーノ司令官と総理大臣官邸でおよそ 20 分間、会談しました。

この中で岸田総理大臣は「日米の協力を一層進めることにより『自由で開かれたインド太平洋』を実現し、地域や国際社会の安定のため、しっかりと協力していきたい」と述べました。

これに対し、アキリーノ司令官は「われわれは地域の平和と安定、繁栄のため『自由で開かれたインド太平洋』の実現に関与している」と述べました。

そして両氏は、中国による一方的な現状変更の試みに対する深刻な懸念を共有したほか、北朝鮮の核・ミサイル活動を含めた最新情勢をめぐっても意見を交わし、日米同盟の抑止力や対処力の一層の強化に向けて、両国で緊密に連携していくことを確認しました。

また両氏は、日米同盟の抑止力を維持しつつ沖縄などの負担軽減を図る観点から、在日アメリカ軍の再編を着実に進めることが重要だという認識で一致し、岸田総理大臣は、地元への影響に配慮した基地の安全な運用などを求めました。

林外相も米司令官と会談



一方、就任したばかりの林外務大臣も、アキリーノ司令官と会談しました。

この中で、林大臣は「日米同盟による抑止力のさらなる強化などに向けて一緒に働いていきたい」と述べたのに対し、アキリーノ司令官は「自衛隊とさまざまなことで一緒に取り組んでいるが、それはこの地域の平和と安全、安定と繁栄のためだ」などと応じ、日米同盟のさらなる深化に向け、連携していくことを確認しました。

米軍司令官 自衛隊の統合幕僚長と沖縄や鹿児島県の駐屯地視察
NHK2021 年 11 月 11 日 15 時 28 分



日本を訪れているアメリカのインド太平洋軍トップ アキリーノ司令官は、9 日までの 2 日間、自衛隊トップの山崎幸二統合幕僚長とともに、沖縄県の与那国駐屯地や鹿児島県の奄美駐屯地を視察しました。



防衛省によりますと、2 人はヘリコプターに乗って、上空から視察するなどして南西地域の現状について認識を共有するとともに、部隊の配備や活動の状況を確認したということです。

防衛省は南西地域の離島に、新たに部隊を配置するなど防衛体制の強化を進めていて、今回の共同視察には、東シナ海などで海洋進出の動きを強める中国を念頭に、日米の連携をアピールするねらいがあるとみられます。

また、2 人はその後、東京に場所を移して意見を交わし、共通の安全保障上の課題に的確に対応するため、防衛協力の在り方を継続的に議論していく必要性を強調したということです。

尖閣への部隊展開想定か 空自、米特殊作戦機と訓練

2021/11/11 19:27 (JST)共同通信社



沖縄県の宮古島、石垣島北方で、米空軍の

MC130J (右)、CV22 オスプレイ (左) と共同訓練する航空自衛隊の UH60J 救難ヘリコプター＝9 日 (防衛省提供)

航空自衛隊は 11 日、沖縄県の宮古島、石垣島北方で米空軍の特殊作戦機 2 機と 9 日に搜索救助訓練を実施したと発表した。尖閣諸島周辺とみなせる範囲での訓練を自衛隊が公表するのは異例。尖閣への部隊展開を想定した可能性がある。

防衛省は制服組トップの山崎幸二統合幕僚長と米インド太平洋軍のアキリーノ司令官が 8～9 日、日本最西端の与那国島にある陸上自衛隊駐屯地など南西諸島を訪問したことも公表した。尖閣の領有権を主張する中国に対し、共同訓練と高官の視察を連動させ強くけん制する狙いとみられる。

尖閣へ部隊展開想定か 空自、米特殊作戦機と訓練

日経新聞 2021 年 11 月 11 日 18:38



沖縄県・尖閣諸島

航空自衛隊は 11 日、沖縄県の宮古島、石垣島北方で米空軍の特殊作戦機 2 機と 9 日に搜索救助訓練を実施したと発表した。尖閣諸島周辺とみなせる範囲での訓練を自衛隊が公表するのは異例。尖閣への部隊展開を想定した可能性がある。

防衛省は制服組トップの山崎幸二統合幕僚長と米インド太平洋軍のアキリーノ司令官が 8～9 日、日本最西端の与那国島にある陸上自衛隊駐屯地など南西諸島を訪問したことも公表した。尖閣の領有権を主張する中国に対し、共同訓練と高官の視察を連動させ強くけん制する狙いとみられる。

空自によると、米空軍の特殊作戦機は、CV22 オスプレイと MC130J で、いずれも敵の近くまで進入し、パラシュート降下

で兵員を投入する任務などに活用される。空自からは沖縄県的那覇基地を拠点とする航空救難団の U125A 救難捜索機、UH60J 救難ヘリコプターが参加した。

空自トップの井筒俊司航空幕僚長は 11 日の記者会見で「空自の戦術技量と日米の共同対処能力の向上が目的だ」と説明。訓練中、中国艦艇などの反応があったかどうかは「運用、情報に関わるので控える」とし、日米の隊員による海上への降下の有無も回答しなかった。

岸信夫防衛相は 3 月に開催された日米の外務・防衛担当閣僚による安全保障協議委員会（2 プラス 2）の際の記者会見で、尖閣周辺で米軍と共同訓練をする考えを明らかにしていた。

山崎統幕長らは、空自那覇基地と鹿児島県の陸自奄美駐屯地も訪れた。〔共同〕

陸自の輸送訓練に民間業者 「有事にどこまで」戸惑いも 朝日新聞デジタル成沢解語 2021 年 11 月 11 日 21 時 00 分



陸自の物資を運ぶ日本通運のトラック=大

分県の十文字原演習場



陸上自衛隊が「輸送」に主眼を置いた過去最大規模の訓練を続けている。有事に備え、自衛隊だけでなく民間の輸送業者も加わり、部隊や物資を目的地に運ぶというものだ。民間との連携強化がねらいの一つだが、民間側からは戸惑いや警戒の声も出ている。

大手運送会社「日本通運」のトラックが演習場に到着し、隊員が積み荷を点検して下ろす。陸自は 10 月、大分県でそんな場面を報道陣に公開した。民間フェリーの車両乗船口から自衛隊車両が現れ、鉄板スロープで港に降りる映像も提供。民間作業員の姿も映っている。

訓練は陸自の全部隊が参加する「陸上自衛隊演習」の一部で、輸送に伴う課題を探るのが目的。海洋進出を強める中国をにらみ、離島に素早く部隊や物資を移動させる能力を高め、防衛力を強化することが念頭にある。9 月から始まり、全国各地から九州 6 カ所の演習場に、部隊約 1 万 2 千人や車両約 3900 台、コンテナ約 800 本分の補給品を輸送した。11 月末まで続ける。

フェリー会社、航空会社… 16 社以上が輸送に参加

輸送には自衛隊や米軍に加え、防衛省が輸送業務を発注した民間業者が参加。日本通運のほかフェリー会社 14 社、航空会社 1 社の計 16 社で、日本通運は JR 貨物など複数の下請けにも業務を発注した。同様の訓練は記録上、1970 年代からあったが、参加部隊は多くて数千人規模で、今回は業者の総数を含めて過去最大規模という。

訓練は有事が迫る中で準備を整えろとの想定だが、一部のフェリー会社からは「今回は輸送業務を受注したにすぎない。有事にどこまで対応できるかはわからない」との声も漏れる。戦時中に

は徴用された船員約 6 万人が亡くなった歴史もあり、船員側には警戒感もくすぶる。

武力攻撃事態法では、地方公共団体や「指定公共機関」になった民間業者は、国とともに必要な措置を行う責務があるとし、国民は「必要な協力をするよう努める」と定める。今回の訓練には指定公共機関の業者も 10 社以上関わっている。

陸自は全国の港約 30 カ所で民間作業員と積み下ろし作業をしたが、港湾労働者らでつくる全国港湾労働組合連合会は「平時の連携は構わないが、有事になし崩し的に協力の幅が広がるのは反対だ。今後の動きを注視したい」と言う。

一方、陸自は輸送力を高めるため艦艇の建造に力を入れるものの、「自衛隊の輸送力には限界がある。民間に頼らざるを得ない部分が多い」（防衛省幹部）のが実情だ。陸自幹部は「様々な意見があるのは当然だが、自衛隊だけでは国を守れないのも事実。今回の訓練が、民間の方に有事の協力のあり方を考える機会になれば」と語る。（成沢解語）

自衛隊統合演習に 3 万人 指揮所演習を連携

産経新聞 2021/11/11 20:58

防衛省統合幕僚監部は 11 日、陸・海・空自衛隊に加え、米軍も一部参加する実動の統合演習を 19 日から 30 日まで各地で行うと発表した。今回は初めて実動演習に指揮所演習を連携させるほか、空自戦闘機 F35 が初めて参加する。

自衛隊の統合演習は統合運用体制になってから 15 回目。毎年、実動演習と指揮所演習を交互に行っており、今年は実動演習となるが、指揮所演習も連携させ、指揮所からの指示と実際の動きが連動することを確認する。

実施場所は東北地方太平洋側や四国沖、鹿児島県の種子島（たねがしま）、長崎県の津多羅（つたら）島など。参加人員は計約 3 万人で、車両約 1900 両、艦艇約 10 隻、航空機約 140 機が使われる。米軍から約 5800 人が参加する。

陸・海・空の連携を確認するため、弾道ミサイルによる武力攻撃事態を想定した防空訓練や、離島防衛を想定した水陸両用作戦などを展開。さらに新たな領域として宇宙状況監視やサイバー攻撃への対処訓練も行われる。

しんぶん赤旗 2021 年 11 月 12 日（金）

新基地に遺骨土使うな 旭川市議会 全会一致で意見書 北海道

沖縄戦の戦没者の遺骨が眠る沖縄本島南部の土砂を名護市辺野古の新基地建設の埋め立て工事に使う計画を進める岸田政権に怒りが広がる中、北海道旭川市議会は 10 日、遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書を全会一致で可決しました。

意見書は日本共産党（能登谷繁団長）が提案し、民主・市民連合が共同提案しました。

冒頭、沖縄戦で住民を巻き込んだ悲惨な地上戦が行われ多くの尊い命が失われたと指摘し、糸満市摩文仁（まぶに）を中心に南部地域は、1972 年の本土復帰に伴い、戦争の悲惨さや命の尊さを認識し、戦没者を追悼するために日本で唯一の「沖縄戦跡国定公園」として指定されていると強調。県民や命を落とした兵士

の遺骨が残されており、戦後76年が経過した今でも、戦没者の収骨が行われていると告発しています。

そしてアジア・太平洋戦争で犠牲になった人々の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用することは人道上許されないと批判。「悲惨な沖縄戦の戦没者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使用しない」「日本で唯一、住民を巻き込んだ苛烈な地上戦があった沖縄の事情に鑑み、『戦没者の遺骨収集の推進に関する法律』に基づき、日本政府が主体となって戦没者の遺骨収集を実施する」よう求めています。

しんぶん赤旗 2021年11月12日(金)

米軍機 150メートル以下飛行か 富山・黒部ダム上空 日米合意に違反



(写真) 黒部ダム上空を飛行する米

海軍のF A 1 8戦闘攻撃機とみられる機体＝10月18日午前10時45分ごろ (提供写真)

富山県立山町の黒部ダム上空で10月18日、米軍戦闘機3機が相次いで低空飛行している様子が目撃されました。いずれも黒部ダムから高さ150メートル以下を飛行した可能性が高く、米軍機の低空飛行に関する日米合意に違反していた疑いが濃厚であることが、本紙と市民団体「低空飛行解析センター」の調査で分かりました。

10月18日午前10時45分ごろ、黒部ダム上空を北から南に飛行する米軍機3機を富山市の男性(46)が展望台から撮影。男性は「突然ものすごい音が響いてきて驚いた。ここで戦闘機が飛ぶのは初めて見たし、聞いたこともない」と話します。米軍機は岩国基地(山口県岩国市)所属の米海軍F A 1 8スーパーホーネットとみられます。

本紙は、男性から提供された動画や証言をもとに撮影位置を特定し、同位置から高度を算出する指標となる赤牛岳などのポイントを高画質で撮影。動画から得た静止画3枚と本紙撮影の写真に基づき、低空飛行解析センターが解析しました。その結果、3機は通過順に、ダムのえん堤から高さ145メートル、117メートル、140メートル(誤差±10メートル)を飛行したことが分かりました。

航空法の施行規則では、最低安全高度を「人家のない地域や水面上空から150メートル」などと定めています。米軍機は日米地位協定で航空法の適用を除外されていますが、1999年の日米合意は「在日米軍は国際民間航空機関(ICAO)や日本の航空法により規定される最低高度基準を用いている」と明記しています。

黒部ダムは米軍の低空飛行訓練ルート「ブルールート」上にあり、同ルートに沿って飛行していた可能性があります。低空飛行解析センターの大野智久代表は「動画と写真に基づいた高度推測

値には幅がある。今後の精密な測定が待ち望まれる」と語りました。



米軍機の推定位置と推定高度。○囲みの数字は通過順(低空飛行解析センターの報告書から)

位置と推定高度。○囲みの数字は通過順(低空飛行解析センターの報告書から)

「ウィシュマさんもDV被害者」 支援団体が対策求める声明

朝日新聞デジタル荒ちひろ、編集委員・北野隆一 2021年11月11日 20時15分



外国人DV被害者の適切な保護などを求める

共同声明を出した団体の代表者ら＝2021年11月11日、東京・永田町

名古屋出入国在留管理局の施設に収容されていたスリランカ人のウィシュマ・サンダマリさん(当時33)が死亡した問題で、家庭内暴力(DV)被害者支援などに取り組む団体が11日、外国人DV被害者の適切な保護を求める共同声明を出した。ウィシュマさんは生前、元交際相手からの暴力被害を訴えていた。共同声明を出したのはNPO法人「全国女性シェルターネット」や「ヒューマンライツ・ナウ」など5団体。

出入国在留管理庁(入管庁)の報告書によると、ウィシュマさんは昨年8月に警察に出頭し、名古屋入管に引き渡された際、元交際相手から殴る蹴るなどの暴力を受けたと訴えた。しかし入管庁は、庁内のDV事案措置要領が定める聞き取りや保護をしなかった。

専門家の詳細な調査もないまま、DV被害に否定的な結論を入管庁が出したことに對し、共同声明は「DVに対する認識不足も甚だしい」と断じた。声明は、ウィシュマさんがDV被害を訴えたことへの入管庁の対応についての再検証や、国籍や在留資格にかかわらず被害者が適切な保護を受けられるよう入管法やDV防止法の改正を求めた。

「移住者と連帯する全国ネットワーク」の山岸素子事務局長は「調査報告書はDVに関する常識から外れ、法務省として恥ずかしい内容。再検証は絶対に必要だ」と述べた。(荒ちひろ、編集委員・北野隆一)

「警察や入管の対応、検証を」ウィシュマさん死亡問題 5団体が声明 法改正も求める

東京新聞 2021年11月11日 19時06分



ウィシュマ・サンダマリさん(遺族提供)

名古屋出入国在留管理局の施設で収容されていたスリランカ人女性ウィシュマ・サンダマリさん＝当時（33）＝が死亡した問題で、NPO法人「全国女性シェルターネット」など5団体が11日、ドメスティックバイオレンス（DV）の専門家による問題の再検証や、入管難民法、DV防止法の改正などを求める声明を発表した。法務省と出入国在留管理庁、警察庁にそれぞれ送付したという。

入管庁が8月にまとめた最終報告書について、声明では「ウィシュマさんが警察に出頭し、仮放免を求めた理由として『交際男性から暴力を振るわれた』とあるが、警察が入管ではなく、配偶者暴力相談支援センターと連携し、保護していれば事態は防げた」と指摘。「警察や入管の対応が徹底検証されるべきだ」と強調した。

11日に都内で会見したNPO法人「移住者と連帯する全国ネットワーク」の山岸素子事務局長は「ウィシュマさんが学校に行かずに在留資格を失った背景にはDVがあったのに、入管や警察は被害の事情聴取さえしておらず、真相は解明されてない。ほかにも適切な対応を受けられずに保護されてないケースがあるのではないかと批判した。（望月衣塑子）

アフガニスタンで命の危機…現地の仲間を救出したい タリバンが規制の女性教育や音楽活動

東京新聞 2021年11月11日 17時00分



アフガニスタンのNGOスタッフを救出するため、クラウドファンディングを始めた今川夏如さん＝さいたま市桜区で

め、クラウドファンディングを始めた今川夏如さん＝さいたま市桜区で

イスラム主義組織タリバンが実権を再び握ったアフガニスタンで、命の危険にさらされている非政府組織（NGO）のスタッフらを日本に退避させようと、さいたま市桜区のNPO法人「みんなの夢の音楽隊」がクラウドファンディング（CF）で資金を募っている。目標額は1000万円で、今川夏如理事長（43）は「アフガン復興のために頑張ってきた仲間を絶対に助けたい」と支援を呼び掛ける。（杉原雄介）

夢の音楽隊は「子どもたちが笑って暮らせるように」と国内外で子ども向けの芸術活動の推進や教育支援に取り組んでいる。

アフガンでは10年以上前から、現地NGOと協力し、難民キャンプに遊び場をつくったり、子どもたちに手の洗い方や地雷の避け方を教えたりしてきた。今川さんも10回以上、現地に赴いて活動を支えている。

救出を目指すのは現地NGOのアフガン人スタッフと、その家族計29人。NGOは親米政権下で女性教育や音楽活動も推進してきたが、タリバンは「イスラムの教え」を理由にそれらを厳しく規制しており、スタッフらに危害が及ぶ恐れがある。

スタッフらが今川さんにメッセージアプリで救出を求めてきたのは、タリバンが実権を掌握した後の9月3日。潜伏生活を余儀なくされ、外出もままならない状況を伝えてきたという。今川

さんは「いつもは楽しい活動の話ばかりで、助けてくれと言われてしたのは初めて。これは大変だと感じた」と救出に向け動きだした。

今川さんは国内外の協力者らと連携し、これまでに隣国パキスタンまでの脱出ルートや日本での身元引受人を確保。29人の中にはパスポートがない人もいたため、全員が入国できるよう日本の外務省とも交渉を進めている。29人分の渡航費や当面の生活費などで約1000万円がかかるとして、10月22日からCFを開始。今月9日現在で約173万円が集まっている。

NGOスタッフらとは数日おきにメールや電話でやりとりしている。「みんなを心配している仲間が日本にもいる。信じて待っていて」と励ましているが、現地では日に日に不安を募らせているという。

一刻も早く救出できるよう、CFの期限は12月20日までに設定した。日本まで渡航できない場合でも、寄付はパキスタンなどでの生活支援に活用する。

今川さんは「理不尽な危険から彼らを守るため、力を貸してほしい」と訴える。寄付は3000円から可能。CFの詳細は専用サイトで。

タリバンの実権奪還 イスラム原理主義の神学生らが結成した武装集団タリバンは1996年に政権樹立。2001年の米中樞同時テロ後、国際テロ組織アルカイダの指導者ビンラディン容疑者の引き渡しを拒み、米軍などの攻撃を受けて政権は崩壊した。米軍は駐留を続けたが、今年8月末に完全撤退。その直前、タリバンは首都カブールを制圧し、実権を奪還。親米政権は倒れた。親米政権の協力者らへの報復が懸念されている。

【独自】「軽い気持ちで賭けマージャン続けた」…黒川元東京高検検事長が後悔の供述 刑事裁判記録が本紙請求で開示

東京新聞 2021年11月11日 06時00分



黒川弘務・元東京高検検事長

在職中に知人の新聞記者ら3人と賭けマージャンをしたとして、今年3月に東京簡裁から賭博罪で罰金20万円の略式命令を受けた黒川弘務・元東京高検検事長（64）が、東京地検特捜部の捜査に対し「違法な行為であることは当時も分かっていたが、軽い気持ちで賭けマージャンをした」と供述していたことが、本紙の請求で開示された刑事裁判の確定記録で分かった。（小沢慧一）

黒川元検事長を巡る問題 政府は2020年1月に黒川氏の定年を半年間延長する閣議決定をし、検事総長就任を可能にしたが、前例がなく「違法な人事だ」との批判が国会で噴出。検察官の定年を延長できるようにする検察庁法改正案にも後付けとの反発が広がり、成立が見送られた。その直後、週刊文春が賭けマージャン疑惑を報道し、市民団体などが黒川氏を刑事告発。東京地検は一度は不起訴にしたが、検察審査会の「起訴相当」議決を受けて今年3月、黒川氏を略式起訴。東京簡裁が罰金20万円の略式命令を出した。

◆詳しい説明しないまま表舞台から姿消す

黒川氏は辞職の際、「私の行動は軽率にすぎるもので猛省して

いる」などの短いコメントを出したのみで、事件は非公開の略式裁判で終結。公の場での本人の詳しい説明はなかった。

黒川氏の供述調書によると、今回の記者らとは旧知の仲で、2019年の検事長就任後は、記者の自宅に月3、4回集まった。

『点ピン』という高くはないレートで、接待マージャン的な要素もなく、仲間内の娯楽の延長という感覚でいた」と供述した。

一方、取材対象者とマスコミという関係上、対等ではなく「私を中心とした会合の側面もあった」とし、帰宅時に記者のハイヤーに同乗し、取材の場を提供していたことを認めた。「私が賭けマージャンをやめようと言えば3人は応じたはず」と説明し、「軽い気持ちで続けたことを大変後悔し、反省している」と述べている。

黒川弘務元東京高検検事長を巡る経緯	2019年	1月	黒川氏が東京高検検事長に就任
	20年	1月	黒川氏の定年を半年間延長する 閣議決定
		3月	検察官の定年延長を認める検察 庁法改正案を国会に提出
		5月18日	インターネット上で市民の抗議が 拡大。政府、与党が改正案の今国 会成立を断念
		20日	週刊文春がウェブサイトで黒川氏 の賭けマージャン疑惑を報道
		21日	検事総長が黒川氏を訓告処分。黒 川氏は辞表を提出
		下旬	市民団体などが黒川氏らを賭博罪 などで東京地検に告発
		7月	東京地検が黒川氏を不起訴処分
		12月	検審が黒川氏の「起訴相当」議決 を公表
	21年	3月18日	地検が一転して、黒川氏を略式起訴
		25日	東京簡裁が黒川氏に罰金20万円 の略式命令
		11月	東京地検が本紙に刑事確定記録を開示

記者側の調書によると、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下での賭けマージャンに、記者らは「黒川さんもストレスを感じているのだな」「賭けマージャンくらい付き合っただけでもバチは当たらないよな」などと言って参加していたという。

◆政治家からの事件捜査巡る働きかけは否定

黒川氏は当時の政権に近いと言われ、「定年延長問題」では検察と官邸との関係に疑念が持たれた。この点について、黒川氏は供述調書で「官邸をはじめ、政治家から個別事件の検察権行使に働きかけを受けたことはなく、私自身が検察に対して、個別事件に口を出したことは一切ない」と強調している。

事件報道後、^{ひぼう}誹謗中傷の手紙が届くなどの嫌がらせが続いたことも説明。今後は「弁護士として社会に尽くしたい」と明かしつつ、当面は「自らへの戒めのため控える」とした。「晩節を汚す結果となった」「国民の信頼を大きく損なうことになり、法務検察を愛していた者として^{ざんき}慚愧の念に堪えない」と言及した。

本紙は今年4月、黒川氏に関する刑事裁判記録の閲覧を東京地検に請求。昨年6～7月と検察審査会の「起訴相当」議決後の2～3月の取り調べに基づく黒川氏の供述調書7点のほか、記者らの供述調書、現場写真など約200枚分の記録が今月初めに開示された。

本紙は黒川氏に取材を申し込んでいるが、10日午後10時半現在、回答は得られていない。